

第2日 4月12日(金)

開会式

(第1会場:1号館2F センチュリーホール, 10:00~10:10)

シンポジウム1 **P** **S** **T**

(第1会場:1号館2F センチュリーホール, 13:20~16:20)

ゲノム研究に基づく婦人科がんの発生・進展機構の解明

座長: 近畿大学
東京大学

松村 謙臣
織田 克利

1) 卵巣明細胞癌における包括的ゲノム/エピゲノム/代謝解析—発癌過程のゲノム・エピゲノム異常が集約する糖代謝異常を標的とした新規治療の可能性

演者: 京都大学

山口 建

2) オミックスデータ解析から婦人科悪性腫瘍の発生を探る

演者: 新潟大学

吉原 弘祐

3) ChIP-シーケンス (ChIP-seq) 法を用いた婦人科がんにおけるヒストン修飾が及ぼす癌化メカニズムの解明とエピゲノム標的治療薬の探索について

演者: 東京大学

曾根 献文

4) 婦人科がんに対する複合的がん免疫療法の開発を目指した基盤研究

演者: 名古屋大学

鈴木 史朗

教育講演 1

(第2会場:1号館4F レセプションホール, 16:30~17:00)

骨盤臓器脱

座長: 京都府立医科大学
演者: 大阪市立大学

北脇 城
古山 将康

教育講演 2

(第1会場:1号館2F センチュリーホール, 17:30~18:00)

出生前診断の光と影

座長: 浜松医科大学
演者: 慶應義塾大学

金山 尚裕
田中 守

教育講演 3

(第1会場：1号館2F センチュリーホール，18：10～18：40)

子宮内膜症治療のパラダイムシフト

座長：滋賀医科大学

演者：鳥取大学

村上 節

原田 省

生涯研修プログラム 1

(第2会場：1号館4F レセプションホール，8：30～10：00)

子宮体部悪性腫瘍の診断と治療（手術，化学療法・ホルモン療法，間葉系腫瘍）

座長：国際医療福祉大学三田病院女性腫瘍センター・婦人科

1) 子宮体癌の手術療法

演者：北海道大学

進 伸 幸

2) 子宮体癌の薬物療法（化学療法・ホルモン療法）

演者：札幌医科大学

渡 利 英 道

3) 間葉系腫瘍（子宮肉腫に対する新たな薬物療法）

演者：慶應義塾大学

岩 崎 雅 宏

阪 埜 浩 司

生涯研修プログラム 2

(第3会場：4号館1F 白鳥ホール北，8：30～10：00)

AYA がん患者の生殖機能温存 Up-to-date

座長：聖マリアンナ医科大学

1) がん・生殖医療の総論・課題

演者：埼玉医科大学総合医療センター

鈴 木 直

2) がん・生殖医療における意思決定支援のための心理社会的支援

演者：獨協医科大学埼玉医療センターリプロダクションセンター

高 井 泰

3) 医療連携ネットワーク・助成金

演者：岐阜大学

杉 本 公 平

古 井 辰 郎

生涯研修プログラム 3

(第2会場：1号館4F レセプションホール，10：10～11：40)

周産期感染症

座長：神戸大学

1) CMV，トキソプラズマ

演者：神戸大学

山 田 秀 人

谷 村 憲 司

2) 梅毒, GBS, その他

演者：名古屋大学

小 谷 友 美

3) HBV, HCV, HTLV-1

演者：長崎大学

三 浦 清 徳

生涯研修プログラム 4

(第2会場：1号館4F レセプションホール, 17:10~18:40)

性分化 (総論, 性同一性障害, 治療)

1) 総論

座長：東京大学

大須賀 稜

演者：筑波大学

濱 田 洋 実

2) 性同一性障害

演者：岡山大学

中 塚 幹 也

3) 治療

演者：九州大学

加 藤 聖 子

医療安全講習会 P (事前登録制)

(第1会場：1号館2F センチュリーホール, 9:00~10:00)

医師がマネジメントする安全な医療

座長：滋賀医科大学

村 上 節

演者：藤田医科大学医療の質・安全対策部医療の質管理室

安 田 あゆ子

医療安全講習会 P (ビデオ上映・事前登録制)

(第6会場：1号館4F 会議室141+142, 17:40~18:40)

医師がマネジメントする安全な医療

学術奨励賞受賞講演 ST

(第1会場：1号館2F センチュリーホール, 16:30~17:10)

座長：大阪大学

木 村 正

東京慈恵会医科大学

岡 本 愛 光

1) 生殖内分泌機構と栄養代謝・ストレス制御機構の相互制御作用に関する研究

演者：徳島大学

岩 佐 武

2) 周産期におけるデータベースを用いた疫学研究

演者：国立成育医療研究センター

小 川 浩 平

海外招請講演 1

(第1会場：1号館2F センチュリーホール, 10:20~11:00)

Surgical Management of Thoracic Endometriosis Syndrome

Chair : Gunma University

Akira Iwase

Speaker : Camran Nezhat Institute, USA

Camran Nezhat

海外招請講演 2

(第1会場：1号館2F センチュリーホール, 11:10~11:40)

Global Caesarian Section rates

Chair : University of Toyama

Shigeru Saito

Speaker : MA Obst. (IRL), DGO, DFP, DOBST. RCPI (Dublin),

FFIGO, FRCOG (UK), FRCPI (Ireland), FACOG (USA),

FSLCOG (SL), FEBCOG (EU), FDGGG (GER), FAMS,

FICOG, FICMCH, PGD MLS (Law)

Chittaranjan Narahari Purandare

海外招請講演 3

(第3会場：4号館1F 白鳥ホール北, 10:10~10:40)

Lymphadenectomy in intermediate- to high-risk endometrial cancer

Chair : Tokai University

Mikio Mikami

Speaker : Ajou University School of Medicine, Korea

Hee-Sug Ryu

海外招請講演 4

(第3会場：4号館1F 白鳥ホール北, 11:10~11:40)

Overcoming adaptive changes in the tumor microenvironment

Chair : Niigata University

Takayuki Enomoto

Speaker : The University of Texas MD Anderson Cancer Center,

USA

Anil Sood

Joint Conference JSOG-DGGG P

(第4会場：4号館1F 白鳥ホール南，9：00～11：00)

Chairs：Yamaguchi University
Donauisär-Klinikum Deggendorf, Germany

Norihiro Sugino

Walther Kuhn

- 1) The oncological patient in obstetrics-therapeutical procedure and perinatal outcome

Speaker：Donauisär-Klinikum Deggendorf, Germany

Walther Kuhn

- 2) Management of pregnancy-associated breast cancer

Speaker：University Hospital Düsseldorf, Germany Tanja Fehm

- 3) Avoiding Complications in Laparoscopic Hysterectomy

Speaker：Frankfurt University Women's Hospital/
Frankfurt Goethe University, Germany Sven Becker

- 4) Prenatal diagnosis and management of perinatal lethal hypophosphatasia after introduction of enzyme replacement therapy—a new proposed classification

Speaker：Tohoku University/Miyagi Children's Hospital

Jun Murotsuki

- 5) Laeverin is a possible marker of placental site trophoblastic tumor

Speaker：Kanazawa University Hiroshi Fujiwara

- 6) A novel *in vitro* carcinogenesis model useful for understanding the molecular pathogenesis of ovarian high-grade serous carcinoma

Speaker：Shimane University Satoru Kyo

プロ
ログ
ラム
12
日
金

産婦人科診療ガイドライン—産科編 2020 コンセンサスミーティング

(第5会場：3号館3F 国際会議室，8：30～11：30)

司会：順天堂大学
大分県立病院

板倉敦夫
佐藤昌司

産婦人科診療ガイドライン—婦人科外来編 2020 コンセンサスミーティング

(第5会場：3号館3F 国際会議室，15：40～18：40)

司会：奈良県立医科大学
昭和大学

小林浩
松本光司

ランチョンセミナー 4 **ST**

(第1会場：1号館2F センチュリーホール, 12:00~13:00)

婦人科腫瘍におけるバイオマーカーに基づく新たな治療戦略

～婦人科がんにも免疫チェックポイント阻害剤治療がやってきた, MSI-High がんって何?～

共催：MSD 株式会社

座長：東海大学

三上 幹 男

1) 新しいバイオマーカー：MSI-High について

演者：近畿大学

松村 謙 臣

2) MSI-High がんに対するキイトルーダの有効性・安全性

演者：がん研究会有明病院

竹島 信 宏

ランチョンセミナー 5

(第2会場：1号館4F レセプションホール, 12:00~13:00)

進行卵巣癌における VEGF 阻害意義について

共催：中外製薬株式会社

座長：京都大学

万代 昌 紀

演者：岩手医科大学

馬場 長

川崎医科大学

本郷 淳 司

ランチョンセミナー 6

(第3会場：4号館1F 白鳥ホール北, 12:00~13:00)

子宮悪性腫瘍に対する低侵襲手術

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

座長：新潟大学

榎本 隆 之

演者：がん研究会有明病院

野村 秀 高

三重大学

近藤 英 司

ランチョンセミナー 7

(第4会場：4号館1F 白鳥ホール南, 12:00~13:00)

子宮内膜症治療における漢方療法の意義を考える

共催：株式会社ツムラ

座長：東京大学

大須賀 穰

演者：鳥取大学

原田 省

ランチョンセミナー 8

(第5会場：3号館3F 国際会議室, 12:00~13:00)
最新的新生児沐浴法～ドライテクニックからスキンケア沐浴へ～

共催：株式会社ナチュラルサイエンス

座長：大阪母子医療センター 光田 信明
演者：一宮西病院小児科 杉山 剛

ランチョンセミナー 9

(第6会場：1号館4F 会議室141+142, 12:00~13:00)
産後の悩みー赤ちゃんが何をしても泣き止まない infantile colic：乳児痙痛への対処法ー

共催：バイオガイアジャパン株式会社

座長：富山大学 齋藤 滋
演者：Department of Interdisciplinary Medicine University of
Bari, Bari, Italy Ruggiero Francavilla

ランチョンセミナー 10

(第7会場：2号館2F 会議室224, 12:00~13:00)
進化する AMH 検査をより診療に役立てるために～検査の変遷と血清 AMH 値の理解～

共催：富士レピオ株式会社

座長：徳島大学 苛原 稔
演者：浅田レディースクリニック 浅田 義正

ランチョンセミナー 11

(第8会場：2号館2F 会議室222+223, 12:00~13:00)
静脈血栓塞栓症のメカニズムと臨床疫学

共催：ノーベルファーマ株式会社/あすか製薬株式会社

座長：浜松医療センター 小林 隆夫

1) 静脈血栓塞栓症と血液凝固制御能

演者：国立循環器病研究センター病院脳血管内科 宮田 敏行

2) OC・LEPと静脈血栓塞栓症

演者：飯田橋レディースクリニック 岡野 浩哉

ランチオンセミナー 12

(第9会場：2号館1F 展示室211, 12:00~13:00)

腹腔鏡からロボットへ—Autonomy Surgery で見据える未来—

共催：インテュイティブサージカル合同会社

座長：東邦大学医療センター大森病院

森 田 峰 人

演者：東京女子医科大学

熊 切 順

ランチオンセミナー 13

(第10会場：2号館1F 展示室212, 12:00~13:00)

きれいな傷あとにするために何ができる?~クロイド形成メカニズムから閉創手技・術後ケアまで~

共催：ニチバン株式会社

座長：東京女子医科大学八千代医療センター

正 岡 直 樹

演者：日本医科大学形成外科

小 川 令

ランチオンセミナー 14

(第11会場：1号館3F 会議室131+132, 12:00~13:00)

帝王切開の最新トピックス~合併症を減らすための工夫~

共催：科研製薬株式会社

座長：愛知医科大学

若 槻 明 彦

演者：大阪医科大学

藤 田 太 輔

ランチオンセミナー 15

(第12会場：1号館3F 会議室133+134, 12:00~13:00)

つなぐ、つなげる子宮動脈塞栓術 (UAE)

共催：日本化薬株式会社

座長：埼玉医科大学

岡 垣 竜 吾

1) 明日から使える産婦人科領域IVR：周産期から癌治療まで

演者：千葉西総合病院

杉 山 彩 子

2) 内視鏡医も実践しているUAEの病診連携

演者：関西医科大学

北 正 人

イブニングセミナー 1

(第7会場：2号館 2F 会議室 224, 16:40~18:40)

女性ヘルスケア最前線 子宮内膜症疾患カスケード～女性ホルモン製剤に関する最新情報～

共催：バイエル薬品株式会社

座長：東京歯科大学市川総合病院
聖路加国際病院

高松 潔
百枝 幹雄

- 1) 月経を起点とした子宮内膜症および将来の疾患リスクの概要

演者：東京大学

甲賀 かをり

- 2) 子宮内膜症に関連する周産期合併症

演者：東京大学分子細胞生殖医学/東京大学医学部附属病院

平池 修

- 3) 子宮内膜症の癌化

演者：鳥取大学

谷口 文紀

- 4) 子宮内膜症と心血管疾患

演者：東京医科歯科大学

寺内 公一

イブニングセミナー 2

(第8会場：2号館 2F 会議室 222+223, 16:40~18:40)

多科で連携して考える HPV ワクチン～国内外の最新の知見から～

共催：MSD 株式会社

座長：近畿大学

松村 謙臣

- 1) 子宮頸がん、突きつけられた現実をどう乗り越えていくか

演者：大阪大学

上田 豊

- 2) 世界における思春期小児への HPV ワクチン接種状況

演者：聖マリアンナ医科大学小児科学教室

勝田 友博

- 3) HPV ワクチン有害事象と説明のつかない痛みの対処法

演者：愛知医科大学学際的痛みセンター

井上 真輔

イブニングセミナー 3

(第9会場：2号館 1F 展示室 211, 17:40~18:40)

更年期女性の手外科疾患について

共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部

座長：愛知医科大学

若槻 明彦

演者：名古屋大学機能構築医学専攻運動・

形態外科学講座手の外科学

平田 仁

イブニングセミナー 4

(第10会場：2号館1F 展示室212, 17:10~18:40)

進行卵巣癌に対する治療戦略～患者さんに合わせた最適な治療戦略を考える～

共催：中外製薬株式会社

座長：北海道大学

渡 利 英 道

演者：東邦大学

小宮山 慎 一

名古屋大学

梶 山 広 明

静岡県立静岡がんセンター

武 隈 宗 孝

イブニングセミナー 5

(第11会場：1号館3F 会議室131+132, 17:40~18:40)

手動真空吸引法 (MVA) による子宮内膜組織採取について

共催：ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社

座長：岩手医科大学

馬 場 長

演者：東京都立墨東病院

松 本 陽 子

イブニングセミナー 6

(第12会場：1号館3F 会議室133+134, 17:40~18:40)

遺伝性血管性浮腫 (HAE) を知る, 疑う, 診断する, 治療する

共催：シャイアー・ジャパン株式会社

座長：三重大学

池 田 智 明

演者：大阪警察病院 ER・救命救急科

廣 瀬 智 也

ハンズオンセミナー 1-1 (事前登録制, 定員18名)

(ハンズオンセミナー1会場：1号館4F 会議室143, 10:10~12:00)

「Hysteroscopy Master Class」

ここまでできる！硬性子宮鏡を用いた診断と手術

共催：カールストルツ・エンドスコピー・ジャパン株式会社/エム・シー・メディカル株式会社

講師：帝京大学医学部附属溝口病院

西 井 修

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者

医療センター

齊 藤 寿一郎

慶應義塾大学

升 田 博 隆

高木病院

野見山 真 理

※お申し込み方法は学会ホームページをご覧ください。

※当日、講師の変更の可能性がございます。

※ハンズオンセミナー1-1・1-2は同じ内容となります。

ハンズオンセミナー 2 (事前登録制)

(ハンズオンセミナー 2 会場：1 号館 3F 会議室 135, 10:10~11:40)

MVA ハンズオンセミナー

「MVA による流産手術・子宮内容除去術の疼痛管理～傍頸管/頸管内ブロックの有用性～」

共催：ウイメンズヘルス・ジャパン株式会社

ファシリテータ：DuPont Clinic (Washington DC)

Matthew F. Reeves MD MPH FACOG

国際医療福祉大学病院/同リプロダクションセンター

柿 沼 敏 行 他

12
日
金
プログラム

JSOG Congress Award Candidate

第2日 4月12日(金) 第8会場

2号館 2F : 会議室 222+223

8:30~9:30

Group 1 Reproduction

Chairs : Tokushima University Minoru Irahara
TAOG Tsung-Cheng Kuo

- IS-AC-1- 1. miR-132 Is Overexpressed in Human Ovarian Endometriotic Stromal Cells and Promotes the Acquisition of Endometriotic Phenotype Through the Activation of AKT1
Yoko Aoyagi(Oita University) et al.
- IS-AC-1- 2. HIF2a in the uterine stroma permits embryo invasion through detachment of luminal epithelium
Leona Matsumoto(The University of Tokyo) et al.
- IS-AC-1- 3. Integrated analysis of Genome-wide gene expression and histone modification in mouse granulosa cells undergoing luteinization during ovulation
Yuichiro Shirafuta(Yamaguchi University) et al.
- IS-AC-1- 4. Withdrawn

第2日 4月12日(金) 第9会場

2号館 1F : 展示室 211

8:30~9:30

Group 2 Perinatology 1/Women's Healthcare 1

Chairs : University of Toyama Shigeru Saito
University of Miyazaki Hiroshi Sameshima

- IS-AC-2- 1. The Development of Placenta Targeting Simvastatin Nano-Micelle Treatment in the Mouse Model of Preeclampsia -Challenge for clinical application of drug delivery system to avoid the adverse effect on fetus during pregnancy
Hiroko Oda(The University of Tokyo) et al.

- IS-AC-2- 2. Cardiac Function and Fetal Echocardiography Derived Hemodynamics in a Fetal Sheep Model of Pumpless Mechanical Support : Fetal Cardiovascular Impact of the EXTrauterine Environment for Neonatal Development (EXTEND) System
Katsusuke Ozawa (Center of Maternal-Fetal, Neonatal and Reproductive Medicine, National Center for Child Health and Development) et al.
- IS-AC-2- 3. First achievement of successful maintenance in 95 days extremely preterm lambs treated with Ex Vivo Uterine Environment (EVE) Therapy
Haruo Usuda (The University of Western Australia, Australia) et al.
- IS-AC-2- 4. Peripartum Anti-hypertensive choice affects time to blood pressure control in treating hypertensive disorders of pregnancy
Chenchen Sun (McGovern Medical School at the University of Texas (UTHealth), USA) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) 第 10 会場

2 号館 1F : 展示室 212

8 : 30~9 : 45

Group 3 Perinatology 2/Women's Healthcare 2

Chairs : Nagasaki University Kiyonori Miura
Hamamatsu University School of Medicine Naohiro Kanayama

- IS-AC-3- 1. Withdrawn
- IS-AC-3- 2. Engraftment Potential of Maternal Adipose-Derived Stem Cells for in Utero Transplantation
Akihiro Kawashima (Showa University) et al.
- IS-AC-3- 3. Withdrawn
- IS-AC-3- 4. Assessment the myocardial performance index in predicting adverse outcomes in intrauterine growth restriction : A case - control study
Thao Nguyen Nguyen Tran (Hue University of Medecine and Pharmacy, Vietnam) et al.
- IS-AC-3- 5. A Randomized Controlled Trial on Stimulatory Effect of Chewing Gum on Bowel Function among Patients who Underwent Cesarean Section Delivery at a Tertiary Hospital
Andry Jullius (Fatima University Medical Center, Philippines) et al.

第2日 4月12日(金) 第11会場

1号館 3F : 会議室 131+132

8:30~9:30

Group 4 Oncology 1/Women's Healthcare 3

Chairs : KSOG Seung Cheol Kim
Nara Medical University Hiroshi Kobayashi

- IS-AC-4- 1. *Ex vivo* drug sensitivity test with a panel of cancer patient-derived spheroids of small cell neuroendocrine carcinoma of uterine cervix
Mie Tanaka (Osaka University) et al.
- IS-AC-4- 2. Immune checkpoint inhibitors (anti PD-1/PD-L1 antibody) could be effective in dedifferentiated endometrial carcinoma
Ruriko Ono (Shimane University Hospital) et al.
- IS-AC-4- 3. Withdrawn
- IS-AC-4- 4. The efficacy and safety of dydrogesterone for treatment of dysmenorrhea : An open label multicenter clinical study
Fuminori Taniguchi (Clinical Study for Duphaston) et al.

第2日 4月12日(金) 第12会場

1号館 3F : 会議室 133+134

8:30~9:30

Group 5 Oncology 2

Chairs : KSOG Woong Ju
Kyoto University Masaki Mandai

- IS-AC-5- 1. A histone methyltransferase SMYD2 selective inhibitor (LLY-507) in combination with a PARP inhibitor (Olaparib) have a therapeutic potential for high-grade serous ovarian carcinomas
Asako Kukita (The University of Tokyo) et al.
- IS-AC-5- 2. Analysis of oncologic and reproductive outcomes after fertility-sparing surgery in apparent stage I adult ovarian granulosa cell tumors
Dan Wang (Peking Union Medical College Hospital, Chinese Academy of Medical Science and Peking Union Medical College, China) et al.
- IS-AC-5- 3. CDK7 as a potential therapeutic target for ovarian cancer : Preclinical study
Jeong-Won Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea) et al.
- IS-AC-5- 4. Establishment of a large animal model with peritoneal carcinomatosis for evaluating the efficacy of intraperitoneal chemotherapy
Hee Seung Kim (Seoul National University College of Medicine, Korea) et al.

International Session Workshop

第2日 4月12日(金) 第8会場

2号館 2F : 会議室 222+223

10 : 10~11 : 22

Group 1 Women's Healthcare

Chairs : Tokyo Medical Dental University Masakazu Terauchi
Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital Kiyoshi Takamatsu

- IS-WS-1- 1. Atherosclerosis-Related Biomarkers in Women with Endometriosis : The Effects of Endocrine Therapy
Eiko Maeda (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- IS-WS-1- 2. Mental stress promote the endometriosis in mouse model
Takako Kawakita (Tokushima University) et al.
- IS-WS-1- 3. Estrogen Receptor Beta-Mediated Modulation of Lung Cancer Cell Proliferation by 27-Hydroxycholesterol
Shiro Hiramitsu (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- IS-WS-1- 4. Single Port Laparoscopic Surgery versus Conventional Laparoscopic Surgery for Adnexal Lesions : A Retrospective Case Control Study of 643 Cases
Kuanju Huang (National Taiwan University Hospital, National Taiwan University College of Medicine Taiwan, Taiwan) et al.
- IS-WS-1- 5. Withdrawn
- IS-WS-1- 6. Opiate Use in the Postpartum Period
Danielle Prentice (SSM Health St. Anthony Hospital, USA) et al.
- IS-WS-1- 7. Medical center experience of sacrospinous ligament fixation for pelvic organ prolapse
Yun-Chiao Hsieh (National Taiwan University Hospital, Taiwan) et al.
- IS-WS-1- 8. Hysteroscopic approach vs. traditional Hegar dilation in Cervix Stenosis A ten year Single institution experience (2007-2017)
Khayal Gasimli (University of Frankfurt, Germany) et al.

第2日 4月12日(金) 第9会場

2号館 1F : 展示室 211

10:10~11:13

Group 2 Perinatology 1

Chairs : Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital Akihito Nakai
Saitama Medical Center Hiroyuki Seki

- IS-WS-2- 2. Upregulation of HIF-1 alpha and PKC in the placenta of pregnant diabetic mouse, and an increase in production of sFlt-1 in plasma
Takashi Mitsui (Okayama University Hospital) et al.
- IS-WS-2- 3. Over expression of ATG4B-mediated autophagy insufficiency is a novel feature of preeclampsia with fetal growth restriction
Tae Kusabiraki (University of Toyama) et al.
- IS-WS-2- 4. Shifting of HIF subtypes expression during syncytialization is associated with the regulation of VEGF family molecules in human trophoblast cells
Tatsuya Fujii (The University of Tokyo Hospital) et al.
- IS-WS-2- 5. Three-dimensional vascularized human placenta from an iPSC-derived organ bud transplant
Mai Sato (Kyoto University) et al.
- IS-WS-2- 6. The therapeutic potentials of human amniotic fluid stem cells on the chronic phase of neonatal hypoxic-ischemic encephalopathy
Toshimitsu Otani (Keio University) et al.
- IS-WS-2- 7. Systemic transplantation of human iPSC-derived MSCs to the neonates of Ullrich congenital muscular dystrophy model mice
Aya Harada (CiRA (Center for iPSC Research and Application), Kyoto University)
- IS-WS-2- 1. Collagen Type I Gels Stimulates Healing of Ruptured Amnion in Mouse PROM
Haruta Mogami (Kyoto University) et al.

第2日 4月12日(金) 第10会場

2号館 1F : 展示室 212

10:10~11:22

Group 3 Perinatology 2

Chairs : Ehime University Takashi Sugiyama
Tokyo Medical and Dental University Naoyuki Miyasaka

- IS-WS-3- 1. Thrombin Activates Myosin Light Chain and Induces Cyclooxygenase-2 (COX2) Synthesis in Human Myometrial Cells and Progesterone Blocks Its Pathway
Fumitomo Nishimura (Kyoto University Hospital) et al.

- IS-WS-3- 2. Appropriate weight gain during pregnancy to prevent preterm birth in women with lower BMI
Masako Hayashi (Nippon Medical School) et al.
- IS-WS-3- 3. Comparison of pregnancy outcomes between women with early-onset and late-onset gestational diabetes in a retrospective multi-institutional study in Japan
Tomoka Usami (Japan Diabetes and Pregnancy Study Group) et al.
- IS-WS-3- 4. Clinical and genetic risk factors associated with postpartum abnormal glucose tolerance in Japanese women with prior gestational diabetes by the International Association of Diabetes and Pregnancy Study Group criteria
Yoshifumi Kasuga (Keio University) et al.
- IS-WS-3- 5. Maternal deaths due to obstetric hemorrhage are declining in Japan from 2010 : Analysis from the Maternal Death Exploratory Committee
Junichi Hasegawa (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- IS-WS-3- 6. Optimal gestational weight gain for underweight women
Mihoko Aoki (Yokohama City University Medical Center) et al.
- IS-WS-3- 7. Cervical pessary for preterm twin pregnancy with a short cervix
Da-Un Jung (Gachon University, Gil Medical Center, Korea) et al.
- IS-WS-3- 8. Relationship between ABO blood group and preeclampsia
Dittakarn Boriboonhirunsarn (Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) 第 11 会場

1 号館 3F : 会議室 131+132

10 : 10~11 : 22

Group 4 Oncology 1 Cervical Cancer/CIN/SIL1

Chairs : KSOG Young-Tak Kim
Shinshu University Tanri Shiozawa

- IS-WS-4- 1. Postirradiation PD-L1 expression and low tumor-infiltrating CD8⁺ cytotoxic lymphocytes are predictors of an improved prognosis after carbon ion radiotherapy for uterine cervical adenocarcinoma
Moito Iijima (Keio University) et al.
- IS-WS-4- 2. The association between the expression of HPV-derived transcripts and CIN grade and/or HPV genotypes (16, 18, 52, and 58)
Satoshi Baba (The University of Tokyo) et al.
- IS-WS-4- 3. Identification of genes involved in cisplatin resistance and attempts to overcome its resistance
Midori Murakami (University of Occupational and Environmental Health) et al.

- IS-WS-4- 4. Small-molecule inhibition of Wee1 kinase by AZD1775 selectively sensitizes human papilloma virus (HPV)-associated cervical cancer to DNA-damaging therapies
Osamu Kobayashi (Nihon University Itabashi Hospital) et al.
- IS-WS-4- 5. The efficacy of Superb Microvascular Imaging in advanced cervical carcinoma for monitoring response to neoadjuvant chemotherapy
Mayu Ukai (TOYOTA Memorial Hospital) et al.
- IS-WS-4- 6. New approaches using exosome for cervical cancer treatment
Hiromi Konishi (Osaka Medical College Hospital) et al.
- IS-WS-4- 7. HPV16 variants in women with cervical cancer and precancerous lesions in Xinjiang
Kaichun Zhu (The People's Hospital of Xinjiang Uygur Autonomous Region, China) et al.
- IS-WS-4- 8. The molecular mechanisms of interaction between APOBEC3s and HPV16E6 in SiHa cells
Mayinuer Niyazi (The People's Hospital of Xinjiang Uygur Autonomous Region, China) et al.

第2日 4月12日(金) 第12会場

1号館 3F : 会議室 133+134

10 : 10~11 : 22

Group 5 Oncology 2 Ovarian Cancer 1

Chairs : Dokkyo Medical University Ichio Fukasawa
Kurume University Kimio Ushijima

- IS-WS-5- 1. GEP oncogene induces epithelial-mesenchymal transition in ovarian cancer through LATS1 proteolysis
Hiroshi Yagi (Kyushu University) et al.
- IS-WS-5- 2. *Ex vivo* chemosensitivity assay using patient-derived spheroids of ovarian cancer
Yu Ito (Osaka University) et al.
- IS-WS-5- 3. Utility of circulating tumor DNA liquid biopsy for detecting real-time gene mutation change and monitoring treatment response in neoadjuvant chemotherapy-treated advanced ovarian cancer
Tomoko Noguchi (Wakayama Medical University) et al.
- IS-WS-5- 4. Characterization of tumor infiltrated CD8⁺ T cells coexpressed PD-1 and Tim3 in ovarian cancer
Masaaki Sawada (Osaka University) et al.
- IS-WS-5- 5. Antiangiogenic and growth inhibitory effect of MDM2 inhibitors in advanced ovarian carcinoma with massive ascites
Yoshiko Kawata (The University of Tokyo) et al.

- IS-WS-5- 6. Pyruvate dehydrogenase kinase 2 (PDK2) inhibition has synergic effect with cisplatin targeting mitochondrial metabolism in ovarian clear cell carcinoma
Sachiko Kitamura (Kyoto University) et al.
- IS-WS-5- 7. Clonality and loss of heterozygosity are associated with prognosis and molecular subtypes in high grade serous ovarian cancer
Hisamitsu Takaya (Kindai University) et al.
- IS-WS-5- 8. Combination of in vivo shRNA library screening and cancer microarray database identifies USP32 as a new drug target of ovarian cancer
Aya Nakae (Osaka University) et al.

International Session Poster

第2日 4月12日(金) ポスター会場1

2号館3F:連絡通路

16:40~17:20

Group 1 Candidates for Exchange Program 1

Chair: The Jikei University School of Medicine Nozomu Yanaihara

- ISP-1- 1. Application of a multistate Markov model for predicting prognosis of HPV16-, HPV18-, HPV52-, and HPV58-positive cervical lesions
Ayumi Taguchi (The University of Tokyo Hospital) et al.
- ISP-1- 2. Case series of Trousseau syndrome associated with malignant gynecological tumors
Shimpei Sato (Oita University) et al.
- ISP-1- 3. Accuracy of preoperative diagnosis: Cases initially suspected as ovarian tumor finally diagnosed as other-organ tumors
Keita Hasegawa (Inagi Municipal Hospital) et al.
- ISP-1- 4. The Prognostic Nutritional Index Is Useful for Predicting the Prognosis of Patients with Terminal-stage Gynecologic Cancer
Takashi Hirayama (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-1- 5. Can chemoradiotherapy be a treatment option for cervical cancer in stage IVB (FIGO2018)?
Satomi Hattori (Nagoya University Hospital) et al.
- ISP-1- 6. Evaluation of learning curve and rate-limiting steps in total laparoscopic hysterectomy
Hiroaki Komatsu (Japanese Red Cross Yamaguchi Hospital) et al.
- ISP-1- 7. A unique uterine cervical cancer: Carcinosarcoma with teratomatous features
Mitsutake Yano (Department of Pathology, Saitama Medical University International Medical Center) et al.
- ISP-1- 8. Edoxaban is an effective anticoagulation therapy for ovarian cancer related venous thromboembolism
Suguru Odajima (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-1- 9. Asbestos exposure as a possible cause of ovarian carcinogenesis
Yashiro Motooka (Kumamoto University) et al.
- ISP-1- 10. Analysis of risk factors for perioperative complications associated with radical abdominal hysterectomy
Kenta Nitahara (Kyushu University Hospital) et al.

Group 2 Endometrial Cancer 1

Chair : Yamagata University Satoru Nagase

- ISP-2- 1. Isolated tumor cells and micrometastases in regional lymph nodes are an intermediate risk of recurrence in endometrial cancer
Jongmyung Park (Kurume University) et al.
- ISP-2- 2. Characteristics of FDG-PET/CT findings in uterine leiomyosarcoma—Evaluation based on FDG distribution patterns and SUV values—
Makoto Murakami (Osaka City General Hospital) et al.
- ISP-2- 3. Searching comprehensive transcript of sex hormone related gene *TACC2* using MinION Nanopore sequencer
Yosuke Ito (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-2- 4. Elucidation of the clinicopathological characteristics of *POLE*-mutated endometrial cancer
Mahina Monsur (Kumamoto University) et al.
- ISP-2- 5. Identification of novel companion biomarkers to discriminate the risk of recurrence for endometrial cancer
Kaidiliayi Sulidan (Juntendo University) et al.
- ISP-2- 6. The high expression of claudin-6 is a poor prognostic factor in uterine endometrial cancer
Manabu Kojima (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-2- 7. Metformin May Attenuate the Effect of Hyperprolactinemia During Fertility-Sparing Treatment Using Medroxyprogesterone Acetate for Atypical Endometrial Hyperplasia and Endometrial Cancer
Yuji Habu (Chiba University) et al.
- ISP-2- 8. Resveratrol inhibits proliferation and causes apoptosis of uterine sarcoma cells through inhibition of Wnt signaling and AKT pathway
Ayuka Mineda (Tokushima University) et al.
- ISP-2- 9. Ultrastructural changes in endometrial cells over time with high-dose medroxyprogesterone acetate therapy
Takashi Yamada (Nippon Medical School) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場2

2号館3F:会議室231

16:40~17:20

Group 3 Cervical Cancer/CIN/SIL 1

Chair: Hirosaki University Yoshihito Yokoyama

- ISP-3- 1. Analysis of pregnant and postpartum women with cervical intraepithelial neoplasia
Hidenori Sasa (National Defense Medical College) et al.
- ISP-3- 2. Safety and efficacy of 5-aminolevulinic acid photodynamic therapy (5-ALA-PDT) for cervical intraepithelial neoplasia 2 and 3 using newly developed apparatus
Yoji Hisamatsu (Kansai Medical University) et al.
- ISP-3- 3. Resection margins and outcome of cervical intraepithelial neoplasia treated by the Shimodaira-Taniguchi conization procedure: A retrospective analysis of 133 cases
Yukako Oi (Kaizuka City Hospital) et al.
- ISP-3- 4. *Insulin like growth factor 2 receptor* is a novel prognostic biomarker and behaves as an oncogene in cervical cancer through escape from Golgi-centered catastrophe
Takashi Takeda (Keio University) et al.
- ISP-3- 5. The tumor marker CA19-9 as the prognostic factor in cervical cancer
Fuminori Ito (Nara Prefecture General Medical Center) et al.
- ISP-3- 6. Genomic Alteration Profiles of Patients with Cervical Cancer in a Japanese Population
Sou Hirose (Division of Genome Biology, National Cancer Center Research Institute) et al.
- ISP-3- 7. Elevated bone marrow FDG-uptake can predict disease progression in gynecological cancers
Kotaro Shimura (Osaka University) et al.
- ISP-3- 8. Infiltration of plasma cells into stroma is increased in higher grade CIN patients
Akira Kawata (The University of Tokyo) et al.

16:40~17:20

Group 4 Cervical Cancer/CIN/SIL 2

Chair: Shizuoka Cancer Center Yasuyuki Hirashima

- ISP-4- 1. Concurrent chemoradio-therapy (CCRT) for stage IVB cervical cancer with symptomatic bleeding
Ryo Nagata (Yokohama City University Hospital) et al.
- ISP-4- 2. Paclitaxel plus cisplatin as adjuvant chemotherapy after radical hysterectomy for intermediate- and high-risk stage IB-IIB cervical cancer
Masahiro Shimomura (Osaka City University) et al.

- ISP-4- 3. Protective effect of magnesium supplementation on cisplatin-induced renal toxicity in patients with uterine cervical cancer
Yuta Inoue (Osaka City University) et al.
- ISP-4- 4. Clinical treatment and survival outcomes for small cell carcinoma of the uterine cervix : A retrospective analysis of 12 cases
Kensuke Hamamura (Juntendo University Nerima Hospital) et al.
- ISP-4- 5. Treatment outcomes and patterns of recurrence of radical hysterectomy by open, laparoscopy and robotic system for early cervical cancer
Masako Ishikawa (Shimane University) et al.
- ISP-4- 6. Usefulness of HPV genotyping after conservative treatment for cervical intraepithelial neoplasia for predicting residual/recurrent disease is limited
Koichiro Kawano (Kurume University) et al.
- ISP-4- 7. Evaluation of QOL (quality of life)/PRO (patient reported outcome) after Radical hysterectomy for cervical cancer
Aki Hara (Saitama Cancer Center) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 5 Cervical Cancer/CIN/SIL 3

Chair : Tokyo Health Service Association Kaneyuki Kubushiro

- ISP-5- 1. Pulmonary tumor thrombotic microangiopathy (PTTM) in a patient with cervical cancer
Asuka Yano (Otowa Hospital) et al.
- ISP-5- 2. Two cases of arterio-ureteral fistula with uterine cervical cancer
Syoko Ochiai (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-5- 3. No adjuvant therapy for intermediate-risk group of cervical cancer after radical hysterectomy
Hideaki Yahata (Kyushu University Hospital) et al.
- ISP-5- 4. A case of squamous cell carcinoma arising from mucosal epithelium of prolapsed pedunculated uterine cervical leiomyoma
Shota Inoue (Ehime University Hospital) et al.
- ISP-5- 5. Cervical carcinoma with pleomorphic and bizarre nuclei : A Case Report
Atsushi Tohyama (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-5- 6. Analysis of Atypical Glandular Cells (AGC) cases in our department
Rieko Kawase (Nippon Medical School) et al.
- ISP-5- 7. The current status of treatment for uterine cervical cancer in our department
Akiko Abe (Tokushima University) et al.
- ISP-5- 8. Pelvic exenteration to offer symptom palliation to the patient with stage 4B uterine cervical cancer suffered from rectovaginal fistula : A case report
Shigenori Furukawa (Fukushima Medical University) et al.

- ISP-5- 9. Spontaneous Uterine Rupture Secondary to Pyometra in a Cervical Cancer Patient : A Case Report
Maria Concepcion Cenizal-Santos (St. Luke's Medical Center, Quezon City, Philippines) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場3

2号館3F : ロビー

16:40~17:20

Group 6 Other Malignant or Benign Tumor 1

Chair : Kobe Tokushukai Hospital Satoshi Takeuchi

- ISP-6- 1. A case of retroperitoneal lymphangioliomyomatosis mimicking gynecologic malignancy
Shozo Yoshida (Osaka Gyomeikan Hospital) et al.
- ISP-6- 2. Presacral schwannoma which was difficult to differentiate from ovarian tumor
Yoko Tsuzuki (Teine Keijinkai Hospital) et al.
- ISP-6- 3. Primary amelanotic Malignant Melanoma arising from the vagina : A case report
Hiroshi Harada (University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-6- 4. Multi-organ metastases of primary retroperitoneal mucinous cystadenocarcinoma
Kazuma Onishi (Japanese Red Cross Nagoya Daiichi Hospital) et al.
- ISP-6- 5. Seven malignant tumors found in cervical polyps by a histological evaluation
Miyako Sakanaka (Kasumigaura Medical Center) et al.
- ISP-6- 6. A Rare Coexistence of Struma Ovarii and Serous Cystadenoma in a Unilocular Ovarian Cyst. A Review of Literature
Jessalyn Sim (Cardinal Santos Medical Center, Philippines) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場4

2号館3F : 会議室 232+233

16:40~17:20

Group 7 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 1

Chair : Iwate Medical University Hiroaki Itamochi

- ISP-7- 1. E2F2 expression contributes to paclitaxel resistance of ovarian cancer cells
Mayuko Miyamoto (Osaka University) et al.
- ISP-7- 2. Fatty acid promotes cell proliferation and migration via LSR in ovarian cancer
Kosuke Hiramatsu (Center for Intractable Immune Disease, Kochi University) et al.
- ISP-7- 3. High mesenchymal state may correlate with ferroptosis and cisplatin sensitivity in ovarian cancer
Yoko Furutake (Kyoto University) et al.

- ISP-7- 4. Germline and somatic mutations of homologous recombination associated genes in ovarian cancer
Kentaro Sugino (Niigata University) et al.
- ISP-7- 5. Metabolome analysis for discovering new therapeutic target of ovarian cancer cells treated with paclitaxel
Manabu Seino (Yamagata University) et al.
- ISP-7- 6. Endometriosis-associated ovarian cancer and benign endometrioma : 9 years retrospective study
Takuma Yamada (Ishikawa Prefectural Central Hospital) et al.
- ISP-7- 7. Prediction of anticancer drug resistance by CDX2 in ovarian mucinous carcinoma
Iemasa Koh (Hiroshima University) et al.
- ISP-7- 8. A lncRNA *LUCATI* is associated with taxane-resistance acquisition in ovarian cancer via interaction of *miR-7-5p* and *TSPAN2* : Multi-omics and *in silico* analyses
Satoshi Tamauchi (Nagoya University) et al.
- ISP-7- 9. Integrated extracellular microRNA profiling for ovarian cancer screening
Akira Yokoi (Division of Molecular and Cellular Medicine, National Cancer Center Research Institute) et al.
- ISP-7- 10. Anti-cancer effect of Poly (ADP-ribose) polymerase (PARP) inhibitor (olaparib) with DNA-demethylating agents (5-azacytidine) in ovarian cancer
Soo Young Jeong (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 8 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 2

Chair : Saga University Masatoshi Yokoyama

- ISP-8- 1. Resistance to chemotherapy-induced apoptosis via EpCAM/Bcl-2 axis in the subpopulation of ovarian cancer stem cells
Takeshi Motohara (Kumamoto University Hospital) et al.
- ISP-8- 2. CD70 antibody-drug conjugate : A novel therapeutic agent for platinum-resistant ovarian carcinoma
Mayu Shiomi (Osaka University) et al.
- ISP-8- 3. CXCL13 induces tertiary lymphoid structures and is a potential therapeutic target for ovarian cancer
Masayo Ukita (Kyoto University) et al.
- ISP-8- 4. Myeloid derived suppressor cells (MDSC) increase cancer stem-like cells (CSC) and tumor PD-L1 expression in ovarian cancer
Naoko Komura (Osaka University) et al.
- ISP-8- 5. Identification of new synthetic lethal target for ARID1A mutation in ovarian clear cell carcinoma
Naoki Kawahara (Nara Medical University) et al.

ISP-8- 6. Targeting metabolism of ovarian cancer as new therapeutic strategy
Kei Kudo(Miyagi Cancer Center) et al.

ISP-8- 7. Withdrawn

16 : 40~17 : 20

Group 9 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 3

Chair : Dokkyo Medical University Kiyoshi Hasegawa

ISP-9- 1. The relationship between SUVmax on PET/CT and ADC values of diffusion-weighted MRI in ovarian clear cell carcinomas
Kaori Kiuchi(Dokkyo Medical University) et al.

ISP-9- 2. Comparison of diagnostic usefulness before first-line chemotherapy in ovarian cancer and primary peritoneal cancer : Cell block diagnosis vs. laparoscopic biopsy
Ryosuke Takahashi(Kobe University Hospital) et al.

ISP-9- 3. Biomarkers for distinguishing endometriosis-related ovarian neoplasms from benign ovarian endometrioma
Hiroki Shinmura(Nippon Medical School) et al.

ISP-9- 4. Serum HE4, CA125, CA19-9, and Risk of malignancy algorithm (ROMA) in the preoperative assessment of Japanese patients with ovarian tumor
Makoto Iizuka(Dokkyo Medical University Saitama Medical Center) et al.

ISP-9- 5. Clinical experiences with olaparib therapy for recurrent ovarian, fallopian tube, and primary peritoneal cancers
Tomohiko Takei(Kansai Rosai Hospital) et al.

ISP-9- 6. Significance of isolated distal deep vein thrombosis in patients with ovarian cancer
Akira Yabuno(Saitama Medical University International Medical Center) et al.

ISP-9- 7. Efficacy and Safety of Gemcitabine and Carboplatin with or without Bevacizumab in Patients with Platinum-Resistant/Refractory Epithelial Ovarian, Primary Peritoneal or Fallopian Tube Cancer
Hiroki Nasu(Kurume University) et al.

ISP-9- 8. Implementation of extensive cytoreduction resulted in improved survival outcomes for patients with early-stage ovarian cancers
Shinichi Tate(Chiba University Hospital) et al.

ISP-9- 9. Survey on Cancer and Reproductive Medicine for Germ Cell Tumors in Japan
Norihito Yoshioka(Japan Agency for Medical Research and Development (AMED) Oncofertility Research Osuga Group) et al.

ISP-9- 10. Old age as a poor prognostic factor in epithelial ovarian cancer : What is the best age cutoff?
Myeong Seon Kim(Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 10 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 4

Chair : University of Occupational and Environmental Health Kiyoshi Yoshino

- ISP-10- 1. Clinicopathologic characteristics of ovarian clear cell carcinomas with Trousseau's syndrome (TS) in comparison to those without TS-a preliminary report
Kazuya Onuma (Shonankamakura General Hospital) et al.
- ISP-10- 2. Relationship between the precursors of high grade serous ovarian cancer and patient characteristics : Decreased incidence of the p53 signature in pregnant women
Tsutomu Ida (Tokyo Metropolitan Tama Medical Center) et al.
- ISP-10- 3. Safety of bowel resection and upper abdominal surgery for advanced ovarian cancer performed by gynecologic oncologists
Kyoko Nishikimi (Chiba University Hospital) et al.
- ISP-10- 4. Pretreatment prognostic nutritional index and prognosis in patients with ovarian cancer
Masuyo Matsumoto (Kobe University) et al.
- ISP-10- 5. Bevacizumab improves prognosis in platinum refractory ovarian cancer patients : A retrospective study
Kenro Chikazawa (Jichi Medical University, Saitama Medical Center) et al.
- ISP-10- 6. Experience of Poly (ADP-ribose) polymerase inhibitor (olaparib) treatment for Japanese women with platinum sensitive recurrent ovarian cancer
Atsumu Terada (Kurume University Hospital) et al.
- ISP-10- 7. Clinicopathologic observation on synchronous double primary ovarian cancer and uterine cervical cancer : A case report
Linka Koun (Khmer Soviet Friendship Hospital, Cambodia) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 11 Trophoblastic Disease/Familial Tumor

Chair : Wakayama Medical University Kazuhiko Ino

- ISP-11- 1. Clinical background and outcomes of risk-reducing salpingo-oophorectomy for hereditary breast and ovarian cancers in Japan
Hidetaka Nomura (HBOC Consortium of Japan) et al.
- ISP-11- 2. Detection of hereditary gynecologic cancer by screening and risk assessment using questionnaires in gynecological outpatient clinic
Kenta Takahashi (Tokyo Medical and Dental University, Medical Hospital) et al.
- ISP-11- 3. High-grade serous ovarian carcinoma with platinum-sensitivity as a surrogate biomarker of homologous recombination deficiency predicting response to olaparib
Koji Kumagai (Osaka Railway Hospital) et al.

- ISP-11- 4. Clinical outcome of risk reduced salpingo-oophorectomy in BRCA1/2 mutation carriers
Kazunari Fujino (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-11- 5. Clinical predictive factor of developing gestational trophoblastic neoplasia after treatment for molar pregnancy
Shingo Miyamoto (Showa University) et al.
- ISP-11- 6. An invasive mole with massive bleeding 1 week after evacuation due to embryonic death : A case report
Ai Ikki (Nippon Medical School) et al.
- ISP-11- 7. HDliveFlow silhouette mode with HDlive silhouette mode for diagnosis of molar pregnancy
Kenta Yamamoto (Kagawa University) et al.
- ISP-11- 8. A case of choriocarcinoma with sinusoidal fetal heart rate pattern
Toma Fukuda (Fukushima Medical University Hospital) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 5

2 号館 3F : 会議室 234

16 : 40 ~ 17 : 20

Group 12 Surgery

Chair : Nippon Medical School Shigeo Akira

- ISP-12- 1. Analysis of ureteral injury associated with obstetrical and gynecological surgery : A 15-year retrospective study at a single institute
Tomohiro Arai (Tokyo Metropolitan Tama Medical Center) et al.
- ISP-12- 2. Analgesic effect of scheduled postoperative intravenous acetaminophen in gynecological laparoscopic surgery : A retrospective study
Toshiya Itoh (Hamamatsu University School of Medicine) et al.
- ISP-12- 3. Experience of laparoscopic surgery against endometrial cancer
Yoko Hasumi (Mitsui Memorial Hospital) et al.
- ISP-12- 4. Twice successful deliveries following modified McDonalds cerclage for a woman experiencing threatened premature labor after abdominal trachelectomy : A case report
Miki Nishizawa (Teikyo University Hospital) et al.
- ISP-12- 5. Laparoscopic cystectomy of ovarian teratoma with minimally invasive 3.5 mm trocars complicated with anti-NMDA-receptor antibody negative encephalitis
Takayuki Rikitake (Toho University Omori Medical Center) et al.
- ISP-12- 6. Four cases of laparoscopic para-aortic lymphadenectomy for endometrial cancer
Mariko Ikeda (Nippon Medical School) et al.
- ISP-12- 7. Retrospective study of hemorrhagic factors in laparoscopic myomectomy
Takehiko Tsuchiya (Toho University Omori Medical Center) et al.

ISP-12- 8. A case of lapaloscopic surgery for benign multicystic peritoneal mesothelioma with suspected endometrial carcinoma
Matome Imai(Ehime University Hospital) et al.

ISP-12- 9. Laparoscopic versus open surgery for severe pelvic inflammatory disease and tubo-ovarian abscess : A retrospective cohort study using a national inpatient database
Daisuke Shigemi(Department of Clinical Epidemiology & Health Economics, The University of Tokyo)

16 : 40~17 : 20

Group 13 Perinatal Care 1

Chair : Kurume University Toshiyuki Yoshizato

ISP-13- 1. Trimester specific difference in exosomal microRNA expression
Ayako Fudono(Tokyo Medical and Dental University) et al.

ISP-13- 2. Study on the Kinetics of Pregnancy-Related Proteins Comparing Non-Human Primate and Human
Hirofumi Kashiwagi(Tokai University) et al.

ISP-13- 3. Effect of urinary trypsin inhibitor on pregnancy course in patients with threatened preterm delivery
Yohei Nagaya(Japanese Red Cross Yamaguchi Hospital) et al.

ISP-13- 4. D-dimer level and enoxaparin sodium after cesarean section : A retrospective study
Keisuke Miyamoto(Japanese Red Cross Yamaguchi Hospital) et al.

ISP-13- 5. Serum 25(OH)D levels in maternal and umbilical cord blood show a seasonal variation in pregnant women
Eishi Sogawa(Tokushima University) et al.

ISP-13- 6. Deletion of ERα in T cells exacerbates glucose tolerance by causing chronic inflammation of the visceral adipose tissue in gestational diabetic mice
Tomoko Tanaka(University of Toyama) et al.

ISP-13- 7. Difference of antenatal screening and managemet for vasa previa between perinatal center and primary hospital in Japan
Natsumi Furuya(St. Marianna University School of Medicine Hospital) et al.

ISP-13- 8. The features of abnormality pattern in screening tests for gestational diabetes mellitus in pregnant women with advanced maternal age
Takashi Natsume(The University of Tokyo Hospital) et al.

ISP-13- 9. Evaluation of nine patients with cesarean scar pregnancies in our own experiences
Tsuguto Notomi(Nippon Medical School Hospital) et al.

ISP-13- 10. Bleeding during conservative management of retained products of conception
Risa Fujishima(Kindai University Hospital) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 14 Perinatal Care 2

Chair : Nippon Medical School Tama Nagayama Hospital Atsuko Sekiguchi

- ISP-14- 1. Rate and complications of trial of labor after caesarean (TOLAC) in Japan
Aya Takeya (Department of Health Informatics, Kyoto University) et al.
- ISP-14- 2. Novel prediction approach for arrested labor using transperineal ultrasound
Eriko Yano (The University of Tokyo Hospital) et al.
- ISP-14- 3. Acute onset intrapartum sepsis caused by group G streptococcus (GGS) infection,
a case report
Kazumi Tada (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-14- 4. Current situation and system of top emergency caesarean section in our
department
Akiho Nakamura (Shimane University) et al.
- ISP-14- 5. Optimal dosage of continuous epidural infusion for labor analgesia : A retrospective
study
Keiko Yabuzaki (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-14- 6. Unscarred uterine rupture in retained placenta : A case report
Jun Okaniwa (Gunma University Hospital) et al.
- ISP-14- 7. Combine contrast-enhanced ultrasonography and uterine balloon tamponade for
intrauterine evacuation
Rie Seyama (Juntendo University) et al.
- ISP-14- 8. The incidence of endometritis after cesarean delivery with prophylactic ampicillin
versus cefazolin administration : A single-center, retrospective study
Masashi Funauchi (Osaka University Hospital) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 15 Preterm Labor 1

Chair : University of Toyama Noriko Yoneda

- ISP-15- 1. HHV-6 and HHV-7 associated with infertility and premature delivery
Satoshi Nagamata (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-15- 2. Apoptosis signal-regulating kinase1 (ASK1) is involved in inflammation-induced
preterm birth by sensing excess reactive oxygen species
Midori Yoshikawa (The University of Tokyo) et al.
- ISP-15- 3. Consideration of galectin-3 as a premature birth prediction marker
Satoshi Urabe (Hiroshima University) et al.
- ISP-15- 4. Glucocorticoid weakens fetal membranes via IL-1B production by amniotic fluid
macrophage
Hikaru Kiyokawa (Kurashiki Central Hospital) et al.
- ISP-15- 5. Ligustilide inhibits oxytocin-induced human myometrial contraction
Yusuke Ueda (Kyoto University) et al.

- ISP-15- 6. Criteria for clinical chorioamnionitis are not useful for the prediction of intraamniotic infection
Yohei Maki (University of Miyazaki) et al.
- ISP-15- 7. The relationship between threatened premature delivery and vaginal microbiome
Yuuki Sasagawa (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-15- 8. Ureaplasma and mycoplasma in the vagina, as a risk factor for premature labor
Yu Osaka (Mie Chuo Hospital) et al.
- ISP-15- 9. Maternal immune activation impair the microglia properties in fetal and neonatal period
Kana Ozaki (Kobe University) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 16 HDP/Epigenetics

Chair : The University of Tokyo Takayuki Iriyama

- ISP-16- 1. Transcriptional factor EB (TFEB) might be a new therapeutic target of preeclampsia from the placental findings of trophoblasts-specific autophagy knockout mouse model
Akitoshi Nakashima (University of Toyama) et al.
- ISP-16- 2. Comprehensive metabolic analysis for early-onset preeclampsia in the first trimester
Hyo Kyojuka (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-16- 3. LIGHT elevation underlies sFlt-1 overproduction in hydatidiform mole : An implication for the pathogenic link between molar pregnancy and preeclampsia
Haruka Matsui (The University of Tokyo) et al.
- ISP-16- 4. Predictive value of the TSH/FT4 ratio in women with suspected PE or GH
Megumi Ashimura (Osaka City University Hospital) et al.
- ISP-16- 5. Low haptoglobin at the onset of Hypertensive Disorders of Pregnancy predicts poor pregnancy outcomes
Nozomi Kubo (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-16- 6. Might endothelial dysfunction in preeclampsia be involved in eNOS uncoupling?
Yoshikatsu Suzuki (Aichi Medical University) et al.
- ISP-16- 7. sFlt-1/PlGF Ratio for Prediction of Adverse Pregnancy Outcomes in Preeclampsia
Hae-Rin Jeon (College of Medicine, Gachon University of South Korea, Korea) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場6

2号館3F: ホワイトエ

16:40~17:20

Group 17 Maternal Complications—Infection/Hematology/Kidney

Chair: University of Tsukuba Mana Obata

- ISP-17- 1. A case of invasive pneumococcal disease in pregnancy
Teruyuki Yoshimitsu (Omuta City Hospital) et al.
- ISP-17- 2. High levels of FDP and D-dimer for diagnosis of invasive group A streptococcal infection in pregnancy: A review
Naoki Matsumoto (Matsumoto Women's Health Clinic)
- ISP-17- 3. Pott's Paraplegia in the Third Trimester of Pregnancy: A Case Report
Margaret Rose Bocaya (Amang Rodriguez Memorial Medical Center, Philippines) et al.
- ISP-17- 4. A case of Rhesus(D) incompatible pregnancy treated with double filtration plasmapheresis (DFPP)
Yuriko Oomori (Hiroshima University Hospital) et al.
- ISP-17- 5. High-dose intravenous immunoglobulin therapy for pregnant women with aspirin-heparin-resistant secondary antiphospholipid syndrome
Masao Shimaoka (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-17- 6. A case of congenital coagulant factor V deficiency that has been disclosed after the incidents of repeated postpartum hemorrhage
Kazuhiro Nishioka (Kindai University Nara Hospital) et al.
- ISP-17- 7. Venous thromboembolism in pregnancy and puerperium: A single-center retrospective case series study
Kenji Izumi (Tokai University Hospital) et al.
- ISP-17- 8. Prediction of perinatal prognosis in pregnancies complicated to renal diseases
Yuri Ishida (Juntendo University Urayasu Hospital) et al.
- ISP-17- 9. Pregnancy in woman with Alport syndrome: A case report and a review of literature
Yuki Mizuguchi (Nasu Red Cross Hospital) et al.

16:40~17:20

Group 18 Maternal Complications—Gastroenterology/Gynecology/Others

Chair: Sapporo Medical University Shin-Ichi Ishioka

- ISP-18- 1. The pregnancy outcome of women with ulcerative colitis after total proctocolectomy and received only medication
Shota Horikawa (Yamagata University Hospital) et al.
- ISP-18- 2. Seven cases of acute appendicitis in pregnancy
Yoshinori Takeda (Nara Medical University) et al.

- ISP-18- 3. Pancreatic adenocarcinoma in pregnancy
Han Ying Chen (National Taiwan University Hospital, Taiwan) et al.
- ISP-18- 4. Pregnancy outcome and complications of myotonic dystrophy : A study of 5 patients and review of the literature
Eri Tani (Toyama University Hospital) et al.
- ISP-18- 5. Effect of psychotropic drugs on fetal behavior in the third trimester of pregnancy
Mohamed Aboellail (Kagawa University) et al.
- ISP-18- 6. Risk factors for adverse pregnancy outcomes and neonatal thyroid dysfunction in pregnancies complicated by Graves' disease
Keiichi Washio (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-18- 7. Obstetrical prognosis of patients who underwent vaginal radical trachelectomy (RT) during pregnancy
Mina Umemoto (Sapporo Medical University Hospital) et al.
- ISP-18- 8. The analysis of the perinatal complications in women with endometriosis
Mari Kitade (Juntendo University) et al.
- ISP-18- 9. Moyamoya disease in pregnancy : 6 case reports in our hospital
Mariya Kobayashi (Rinku General Medical Center) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 7

3 号館 3F : 連絡通路 (2 号館側)

16 : 40~17 : 20

Group 19 FGR/Multiple Pregnancy/Others

Chair : Toho University Omori Medical Center Masahiko Nakata

- ISP-19- 1. Middle cerebral artery peak systolic velocity can be a parameter for fetal abnormal condition
Takuji Ueno (TOYOTA Memorial Hospital) et al.
- ISP-19- 2. Fetal cardiac output in growth restriction with or without cerebral blood flow redistribution
Chiyori Sakamoto (Dokkyo Medical University Hospital) et al.
- ISP-19- 3. Assessment of time interval from the peak of E-wave to the peak of A-wave of ventricular inflow in fetuses with growth restriction
Tomoki Suekane (Osaka City University) et al.
- ISP-19- 4. Interval between diagnosis of fetal growth restriction and the timing of delivery
Natsuko Yokoi (Osaka City University) et al.
- ISP-19- 5. The relationship between gestational thrombocytopenia and postpartum hemorrhage
Miho Iwasa (Japanese Red Cross Medical Center) et al.
- ISP-19- 6. The prediction of twin-twin transfusion syndrome using velocity-time integrals of ductus venosus flow
Mayumi Takano (Toho University) et al.

- ISP-19- 7. Fetal demise after laser surgery for monochorionic twin occur in recipient twin of TTTS or smaller twin of sIUGR
Sumito Nagasaki (Toho University Omori Medical Center) et al.
- ISP-19- 8. Monochorionic triamniotic triplet pregnancy with feto-fetal transfusion syndrome treated by fetoscopic laser surgery
Susumu Murata (Yamaguchi University) et al.
- ISP-19- 9. Prenatal spontaneous disruption of the dividing membrane in monochorionic diamniotic twins
Satomi Tanaka (Juntendo University Shizuoka Hospital) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場8
3号館3F: 連絡通路(中央)

16:40~17:20

Group 20 Prenatal Diagnosis 1

Chair : Miyagi Children's Hospital Jun Murotsuki

- ISP-20- 1. Effect of fetal ultrasound screening at 12-14 weeks scan of fetal anomalies
Hiroaki Tsubokura (Kansai Medical University Hirakata Hospital) et al.
- ISP-20- 2. A novel deep learning based system for anomaly detection in fetal cardiac ultrasound screening
Masaaki Komatsu (AIP Center, RIKEN) et al.
- ISP-20- 3. Prenatal and neonatal ultrasonography of low-type imperforate anus with anocutaneous fistula
Takashi Kaji (Tokushima University) et al.
- ISP-20- 4. Fetal hepatic hemangioma diagnosed in utero using Doppler microvascular imaging
Masato Yokomine (Kurume University) et al.
- ISP-20- 5. Current steady Down syndrome live births in Japan
Aiko Sasaki (Maternal-Fetal, Neonatal and Reproductive Center, National Center for Child Health and Development) et al.
- ISP-20- 6. Hemodynamic changes of the influence by complete atrial ventricular block in the fetuses
Yuka Yamamoto (Juntendo University Urayasu Hospital) et al.
- ISP-20- 7. A case of intra-amniotic levothyroxine treatment for fetal goiter after preconception hysterosalpingography using an oil-soluble iodinated contrast medium
Tomomi Yamazaki (Hiroshima University Hospital) et al.
- ISP-20- 8. Genetic counseling for advanced maternal age : Our 3 years experience
Rina Tashima (Kansai Rosai Hospital) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 21 Candidates for Exchange Program 2

Chair : Kyoto Prefectural University of Medicine Morio Sawada

- ISP-21- 1. Surgical site infection mimicry : Two cases of pyoderma gangrenosum after caesarian section
Tsuyoshi Murata (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-21- 2. Dasatinib in pregnancy—Fetal hydrops and mirror syndrome—
Naosuke Enomoto (Yokkaichi Municipal Hospital) et al.
- ISP-21- 3. Moyamoya disease in pregnancy : A 20-year experience and review of the literature
Yoshihide Inayama (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-21- 4. Introducing tight systolic blood pressure control before 16 weeks' gestation is associated with good pregnancy outcomes in patients with chronic hypertension
Akihiko Ueda (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-21- 5. (Pro)renin receptor-mediated intracellular signaling in the human trophoblast HTR-8/SVneo cell line
Shoko Tamada (Okayama University Hospital) et al.
- ISP-21- 6. Suppressive effect of nicotine on nutrient transport system in BeWo cells
Takako Sadakane (Hiroshima University) et al.
- ISP-21- 7. Elastography for predicting time to delivery at third trimester
Yoshie Yo (Kindai University Hospital) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 9

3 号館 3F : 連絡通路 (4 号館側)

16 : 40~17 : 20

Group 22 Abnormal Placenta/PPH

Chair : Nippon Medical School Chiba Hokusoh Hospital Gen Ishikawa

- ISP-22- 1. Embryo transfer during hormone replacement therapy cycles increases morbidly adherent placenta
Yuya Sakai (Kanazawa University) et al.
- ISP-22- 2. Prophylactic balloon occlusion of the common iliac artery is more effective to reduce massive bleeding than balloon occlusion of internal iliac artery in placenta previa
Kanto Shozu (University of Toyama) et al.
- ISP-22- 3. Delivery of placenta with cord traction at cesarean section reduced the intraoperative and postpartum hemorrhage in women with placenta previa
Kayoko Terada (Nippon Medical School) et al.

- ISP-22- 4. Management of placenta previa complicated with venous thromboembolism requiring heparin treatment during pregnancy : A case report
Hiroyoshi Ko (Jichi Medical University, Saitama Medical Center) et al.
- ISP-22- 5. Safety and efficacy of removal surgery for retained products of conception that exhibit hypervascularity, without concurrent uterine artery embolization
Asuka Sato (Chiba University) et al.
- ISP-22- 6. Effect of novel dedicated needle for uterine compression suture we developed and Bakri balloon for management of postpartum hemorrhage with placenta previa/ low-lying placenta : A single-center 10 year review
Mariko Jitsumori (Osaka University) et al.
- ISP-22- 7. Bradykinin Receptor Type 1 Expression as a Potent Factor on the Pathogenesis of Uterine Interstitial Edema in Postpartum Acute Myometritis
Yi Shen (Hamamatsu University School of Medicine) et al.
- ISP-22- 8. Placental adhesion suspected by surgeon during caesarian section might predict massive postpartum hemorrhage with placenta previa
Hiroyuki Ishibashi (National Defense Medical College Hospital) et al.
- ISP-22- 9. The evaluation of the treatment strategy for puerperal genital haematoma to establish the optimal and reliable treatment algorithm considering the condition of the patients
Shu Soeda (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-22- 10. Wireless ultrasonography guided uterine incision in cesarean section
Min Jung Choi (Gachon University Gil Medical Center of Korea, Korea) et al.
- ISP-22- 11. The effect of acute bleeding on fetal heart rate parameters in adherent placenta previa
Jeongkyu Hoh (Hanyang University of Korea, School of Medicine, Korea) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場 10
4号館 3F : 会議室 431+432

16 : 40~17 : 20

Group 23 Reproductive Physiology/Endocrinology 1

Chair : Shimane University Haruhiko Kanasaki

- ISP-23- 1. Genome-wide epigenome analysis and genome editing identified a novel enhancer region for IGFBP-1 expression during decidualization in human endometrial stromal cells
Isao Tamura (Yamaguchi University Hospital) et al.
- ISP-23- 2. The reduction of sexual behavior in adult female rats exposed to immune stress in neonatal period was associated with reduced expression of progesterone receptors in hypothalamus
Toshiya Matsuzaki (Tokushima University) et al.

- ISP-23- 3. An investigation into the functional differences between endometrial mesenchymal and epithelial progenitor cells in endometriosis patients and control subjects
Shunsuke Tamaru (Saitama Medical University) et al.
- ISP-23- 4. Effect of metformin on subcellular expression of androgen receptor in endometrial adenocarcinoma and stromal cell lines
Miki Ohara (Fukushima Medical University) et al.
- ISP-23- 5. Successful delivery of a patient with P450 oxidoreductase deficiency
Kazuki Saitou (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- ISP-23- 6. The role and regulation of peroxisome proliferator-activated receptor gamma coactivator 1-alpha (PGC1A) in decidualization of human endometrial stromal cells
Haruka Takagi (Yamaguchi University Hospital) et al.
- ISP-23- 7. Novel function of thyroid hormone during decidualization in human endometrial stromal cells and its molecular mechanism
Maiko Kobayashi (Kansai Medical University) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 24 Reproductive Physiology/Endocrinology 2

Chair : Gunma University Hiroshi Kishi

- ISP-24- 1. Low levels of plasma protein S as a risk factor for adverse pregnancy outcome
Tomoko Kihara (Kobe University) et al.
- ISP-24- 2. Metabolic pathway of human endometrial stromal cell under hypoxic condition
Takeharu Kido (Kansai Medical University) et al.
- ISP-24- 3. Influence of the orientation of a decellularized uterine scaffold on the tissue topology and architecture of the regenerated uterus in rats
Fumie Miki (Keio University) et al.
- ISP-24- 4. The effect of soybeans on the anovulatory cycle
Takafumi Kohama (KEIJU Medical Center)
- ISP-24- 5. Heart and neural crest derivatives-expressed transcript 2 involves in vascular maturation during decidualization of human endometrial stromal cells via fibroblast growth factor
Hiromi Murata (Kansai Medical University) et al.
- ISP-24- 6. Distinctive subpopulations of the intestinal microbiota are present in women with unexplained chronic anovulation
Hiroyuki Sasaki (Keio University) et al.
- ISP-24- 7. The efficacy and complications of TAE for the management of intractable uterine bleeding at our institute
Emi Motegi (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-24- 8. A case of hypergonadotropic amenorrhea in adolescent without chromosomal abnormality
Nana Matsuzawa (Juntendo University Shizuoka Hospital) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 25 Recurrent Pregnancy Loss 1

Chair : Jichi Medical University Tatsuya Suzuki

- ISP-25- 1. Studies on the prognosis of pregnancy in patients with recurrent abortion who possess 46,XX/45,X mosaicism in their chromosomes
Taro Nonaka (Niigata University Medical & Dental Hospital) et al.
- ISP-25- 2. Role of IL-33 and soluble ST2 in Cervical Mucus of Patients with Recurrent Pregnancy Loss
Shinobu Goto (Nagoya City University) et al.
- ISP-25- 3. Intravenous immunoglobulin therapy in early pregnancy for recurrent miscarriage of unexplained etiology
Maho Azumi (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-25- 4. The investigation of pathogenic bacteria in female genital flora of patients with recurrent pregnancy loss by 16S rRNA gene sequencing
Ryosuke Mori (Nagoya City University) et al.
- ISP-25- 5. Impact of DPP4 inhibitor as pre-conception treatment in recurrent pregnancy losses
Risa Fujihara (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-25- 6. The efficacy of danaparoid in patients with obstetric antiphospholipid syndrome
Hiroyuki Yoshihara (Nagoya City University) et al.
- ISP-25- 7. Role of oxidative stress and anti-oxidative potency in patients with recurrent pregnancy loss
Haruka Shibata (Nagoya City West Medical Center) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 26 ART 1

Chair : Tokushima University Akira Kuwahara

- ISP-26- 1. Feasibility of Artificial Intelligence for Predicting Live Birth from a Blastocyst Image : A pilot study
Yasunari Miyagi (Department of Artificial Intelligence, Medical Data Labo) et al.
- ISP-26- 2. Identification of informative polymorphic markers for preimplantation genetic testing for Duchenne muscular dystrophy
Suguru Sato (Keio University) et al.
- ISP-26- 3. Analysis of vaginal and uterine microbiota of infertile women with repeated implantation failure
Takuhiko Ichiyama (Saint Mother Hospital) et al.
- ISP-26- 4. Novel first trial to improve the clinical outcome of ROSI using PLCZ
Takashi Yamaguchi (Saint Mother Hospital) et al.
- ISP-26- 5. Comparison of clinical results between progesterone primed ovarian stimulation and GnRH antagonist stimulation method
Yusuke Fukuda (Toho University Omori Medical Center) et al.

ISP-26- 6. Comparison of estrogen dynamics between long and antagonist protocols for ART reveals that the antagonist protocol results in stable estrogen kinetics

Jun Kawagoe (Yamagata University) et al.

ISP-26- 7. The comparison of pregnancy outcomes between patients with adequate endometrial growth and ones with slow endometrial growth using estrogen treatment for the preparation of FET

Kyoko Nishimura (Yamagata University) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 27 Infertility

Chair : Tokyo Women's Medical University Akira Nakabayashi

ISP-27- 1. Expression of versican in mouse uterus during iimplantation

Yusuke Sagae (Kyoto University) et al.

ISP-27- 2. Chronic endometritis hampers human embryo implantation by reducing cell proliferation of luminal epithelium

Yamato Fukui (The University of Tokyo) et al.

ISP-27- 3. Apoptosis of Round Spermatids in Non-obstructive Azoospermia

Motoharu Ohno (Saint Mother Hospital) et al.

ISP-27- 4. Use of a numerical scoring system for endometrial adhesion to aid preoperative quantitative and site-specific adhesion assessments

Masao Ichikawa (Nippon Medical School) et al.

ISP-27- 5. Vitamin D Regulates Maternal T-Helper Cytokine Production in Infertile Women

Yuko Ikemoto (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.

ISP-27- 6. Analysis for effectiveness of continuous estrogen administration in patients with diminished ovarian reserve

Akari Nakajima (The Jikei University School of Medicine) et al.

ISP-27- 7. Comprehensive analysis of immune complex antigen in seminal plasma and follicular fluids of infertile couple with low fertilization rate

Naoko Murakami (Nagasaki University Hospital) et al.

ISP-27- 8. Successful planned pregnancy in a woman with chronic myeloid leukemia showing molecular remission : A case report

Yuka Furukawa (Takeda General Hospital) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 28 Women's Healthcare 1

Chair : Tokyo Medical and Dental University Satoshi Obayashi

ISP-28- 1. The survey of cases administered fibrinogen concentrate for obstetrical hemorrhage in our institution

Takeya Hara (Osaka University Hospital) et al.

ISP-28- 2. Bone mineral density measurement in puerperal women is a predictor of persistent osteopenia and osteoporosis

Takumi Kurabayashi (Niigata City General Hospital) et al.

- ISP-28- 3. Effects of grape seed proanthocyanidin extract on vascular endothelial function in patients with prehypertension : A randomized, double-blind, placebo-controlled study
Tamami Odai (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- ISP-28- 4. Safety, feasibility, and effectiveness of vaginal microablative fractional CO₂ laser therapy against genitourinary syndrome of menopause in women with a treatment history of pelvic organ prolapse using vaginal mesh insertion
Maki Nakata (Mitsui Memorial Hospital) et al.
- ISP-28- 5. Effects of the distal position of the mesh on postoperative urinary functions in anterior trans-vaginal mesh surgery
Kaori Hoshino (Wakamatsu Hospital of the University of Occupational and Environmental Health) et al.
- ISP-28- 6. Initial application of made-in-Japan Polytetrafluoroethylene (PTFE) mesh on pelvic reconstruction for pelvic organ prolapse
Ryo Uemura (Osaka City University) et al.
- ISP-28- 7. Subjective sleep quality in female athletes
Yu Kawasaki (Juntendo University) et al.
- ISP-28- 8. Physical activity as a determining factor for pelvic shape during periadolescent period : Prospective cohort study
Keiichiro Narumoto (Hamamatsu University School of Medicine) et al.

16 : 40~17 : 20

Group 29 Women's Healthcare 2

Chair : Aichi Medical University Koichi Shinohara

- ISP-29- 1. The effects of ovarian surgery and GnRH agonist administration on ovarian reserve in patients with ovarian endometrioma
Yeon Seong Jeong (Kyung Hee University Hospital at Gangdong, Korea) et al.
- ISP-29- 2. Serum Lactate Dehydrogenase Level in Severe and Non-Severe Pre-Eclampsia
Mar Mar Wynn (University of Medicine 1, Myanmar) et al.
- ISP-29- 3. Flexible mifepristone to misoprostol intervals for second trimester medical abortion : A retrospective cohort study
Andrea Henkel (Division of Family Planning, Stanford University, USA) et al.
- ISP-29- 4. Operative Time in Obese and Non-Obese Women Receiving Postpartum Tubal Sterilization
Neha Deshpande (University of Pennsylvania, USA) et al.
- ISP-29- 5. Contraception, abortion and preventive care in Lesbian, Bisexual and Transgender patients : Understanding the health disparities in reproductive and gynecologic care
Jennifer Hoffmann (University of Louisville, USA) et al.
- ISP-29- 6. Malposition and Expulsion of Immediate Postplacental Intrauterine Devices
Shruti Bala (Dartmouth Hitchcock Medical Center, USA) et al.

ISP-29- 7. Primary Abdominal Pregnancy with Incisional Hernia with Previous 2 Ceasarian Sections

Parul Nigam (St. Judes Hospital Jhansi, India)

ISP-29- 8. Laparoscopic Assisted Vaginal Hysterectomy in Patient with Prior Kidney Transplantation : A Case Report

Hyoung-Choon Kim (Munhwa Women's Hospital, Korea) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場1

2号館3F: 連絡通路

17:30~18:10

Group 30 Endometrial Cancer 2

Chair : Tokyo Medical University Hiroataka Nishi

ISP-30- 1. Clonally expanded populations of cytotoxic T cell in tumor infiltrated lymphocyte and peripheral blood in uterine endometrial cancer

Kei Tsuda (Toyama University Hospital) et al.

ISP-30- 2. Identification of novel endometrial cancer-specific immune-therapeutic targets for Japanese patients by comprehensive *In Silico* analysis

Yuji Ikeda (Nihon University Itabashi Hospital) et al.

ISP-30- 3. Prolactin enhances the proliferation of endometrial glandular cells and endometrial cancer cells in conjunction with estradiol via regulation of prolactin receptor and estrogen receptor

Munekage Yamaguchi (Kumamoto University) et al.

ISP-30- 4. Identification of candidate drugs targeting human endometrial cancer stem cells

Tetsuo Maruyama (Keio University) et al.

ISP-30- 5. Mutual regulation between MIR301B-MIR130B and BHLHE40-BHLHE41 is involved in epithelial-to-mesenchymal transition of uterine endometrial cancer cells

Kazuo Asanoma (Kyushu University Hospital) et al.

ISP-30- 6. Novel initiatives for clinical application : Intraoperative-prediction of lymph node metastasis for uterine cancer using isothermal nucleic acid amplification technology

Emiko Yoshida (Juntendo University) et al.

ISP-30- 7. Profiling clinical characteristics of adolescents and young adult (AYA) females with endometrial cancer : Retrospective analysis

Misato Kamii (The Jikei University School of Medicine) et al.

ISP-30- 8. miRNA analysis using LBC specimens for an improvement of endometrial cancer screening

Suguru Nosaka (Hiroshima University) et al.

- ISP-30- 9. Enhanced chemotherapy effects on gynecological cancers by using the combination of lipid bubble and ultrasound
Kohei Yamaguchi (The University of Tokyo) et al.
- ISP-30- 10. Reproductive and oncologic outcomes in fertility-sparing therapy for early-stage endometrial cancer or atypical endometrial hyperplasia
Airi Kuruma (Osaka University Hospital) et al.

17 : 30 ~ 18 : 10

Group 31 Endometrial Cancer 3

Chair : Tokyo Medical University Ibaraki Medical Center Masaki Fujimura

- ISP-31- 1. Evaluation of preoperative diagnosis of uterine sarcoma
Kosuke Tsuji (Keio University) et al.
- ISP-31- 2. Clinical outcomes of isolated vaginal recurrences of endometrial cancer
Tomoko Nakamoto (University of the Ryukyus) et al.
- ISP-31- 3. Preoperative Prediction of Uterine Sarcoma Using T2 Weighted Imaging and Apparent Diffusion Coefficient (ADC) on MRI and Its Clinical Application
Yasuko Oka (Komatsu Municipal Hospital) et al.
- ISP-31- 4. Clinicopathologic characteristics associated with progression-free and overall survival in stage IVb uterine endometrial cancer patients
Takaya Shiozaki (Hyogo Cancer Center) et al.
- ISP-31- 5. A retrospective analysis of predictor of lymph node metastasis in early uterine endometrial cancer
Shuhei Abe (Nagasaki University) et al.
- ISP-31- 6. FRZB, Wnt inhibitor, functions as a tumor suppressor gene at early stage of carcinogenesis in endometrial cancer
Ichirou Onoyama (Kyushu University Hospital) et al.
- ISP-31- 7. A successful intraoperative diagnosis of coexistence of lymphoma with endometrial cancer
Ai Yoshino (Osaka University) et al.
- ISP-31- 8. A case of Dedifferentiated endometrioid adenocarcinoma of the uterus
Hiroshi Kaneda (Juntendo University Shizuoka Hospital) et al.
- ISP-31- 9. D-dimer measurement as a screening for venous thromboembolism in gynecological cancer
Takayoshi Iijima (Yokohama City University Hospital) et al.
- ISP-31- 10. Two cases with premenopausal endometrial cancer diagnosed with hysteroscopy
Teppei Ichikawa (Dokkyo Medical University Saitama Medical Center) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場2

2号館3F:会議室231

17:30~18:10

Group 32 Cervical Cancer/CIN/SIL 4

Chair: Tohoku Medical and Pharmaceutical University Yo Watanabe

- ISP-32- 1. Risk factors for recurrence of cervical lesions after conization in cases from the nation-wide registry of The Japan Society of Obstetrics and Gynecology
Yuki Tazo (Survey of Cervical Conization in Japan by Gynecologic Oncology Committee, Japan Society of Obstetrics and Gynecology) et al.
- ISP-32- 2. Study on cervical cancer preventive effect of HPV vaccine
Masato Nishimura (Tokushima University) et al.
- ISP-32- 3. Retrospective evaluation of cervical laser vaporization for cervical intraepithelial neoplasia in our institution
Keisuke Kodama (Kyushu University Hospital) et al.
- ISP-32- 4. What can we do for reducing the number of cervical cancer in AYA generation withholding HPV vaccination?
Yoshifumi Nakao (Saga University) et al.
- ISP-32- 5. Cervical cytology is useful for monitoring the preservation of cervical function following radical/semi-radical trachelectomy to invasive cervical cancer
Eriko Hoshi (Nihon University Itabashi Hospital) et al.
- ISP-32- 6. Pathological findings of blood vessels in patients through neoadjuvant chemotherapy with bevacizumab in cervical carcinoma
Akihiro Morio (TOYOTA Memorial Hospital) et al.
- ISP-32- 7. Recovering the HPV vaccination rate in Japan: A web-based randomized trial investigating the efficacy of intervention with simple scientific information for changing awareness
Yukio Suzuki (Yokohama City University) et al.
- ISP-32- 8. Revisit on Refined Indications for an Obligatory Cone Biopsy in a Developing Country with Limited Rationed Resources
Eugene Leong Weng Kong (Taylor's University School of Medicine, Malaysia)

17:30~18:10

Group 33 Cervical Cancer/CIN/SIL 5

Chair: Nagoya City University Atsushi Arakawa

- ISP-33- 1. Histological examination of uterine cervical AGC in our hospital
Yayoi Higuchi (Kochi University) et al.
- ISP-33- 2. A rare case of clear cell adenosquamous carcinoma of the cervix
Takuto Matsuura (Kameda Medical Center) et al.

- ISP-33- 3. The efficacy and safety of bevacizumab-containing chemotherapy in advanced or recurrent cervical cancer
Misa Yamamoto(Osaka University) et al.
- ISP-33- 4. Investigation of 6 cases of cervical cancer after LEEP treatment for CIN
Eri Takiguchi(Tokushima University) et al.
- ISP-33- 5. Combination of C-reactive protein/albumin and neutrophil-to-lymphocyte ratios strongly predicts short-term survival at recurrent cervical cancer relapse after radiation-based therapy : A machine learning application
Akiko Furusawa(Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center Komagome Hospital) et al.
- ISP-33- 6. Risk factors for postoperative cervical stenosis in CIN3 that does not require fertility sparing
Kosuke Shigematsu(Saitama Medical Center) et al.
- ISP-33- 7. Improvement by imaging conditions of the pelvic vessels stream visualization with 3D image analysis software
Shin Takenaka(Showa University Fujigaoka Hospital) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場3

2号館 3F : ロビー

17:30~18:10

Group 34 Other Malignant or Benign Tumor 2

Chair : Dokkyo Medical University Saitama Medical Center Satoshi Takakura

- ISP-34- 1. Investigation of the clinicopathological features of vulva cancer : A retrospective survey of the Japanese Gynecologic Oncology Group (JGOG) Net Work study
Shin Nishio(Japanese Gynecologic Oncology Group) et al.
- ISP-34- 2. SPIO method for the diagnosis of pelvic lymph node metastasis
Kosuke Murakami(Kindai University) et al.
- ISP-34- 3. Clinical sequencing by Todai OncoPanel (TOP) for uterine sarcomas
Hirofumi Inaba(Graduate School of Medicine, The University of Tokyo) et al.
- ISP-34- 4. Treatment by direct oral anticoagulants is a safe and effective option for venous thromboembolism in patients with gynecologic cancer
Kyoso Ishida(Osaka University) et al.
- ISP-34- 5. Laparoscopic resection of a vaginal stump mass possibly related to coagulation dysfunction : A case report
Atsushi Fusegi(The Cancer Institute Hospital of JFCR) et al.
- ISP-34- 6. Recurrence or Not : Eight cases of postoperative intra-abdominal hot spots mimicking recurrence of gynecological malignancies diagnosed by ¹⁸F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography
Futa Ito(Osaka University) et al.

- ISP-34- 7. A case report of appendiceal cancer diagnosed by Cell-block specimen obtained from ascites
Yusuke Ujihara (Kochi Medical School Hospital) et al.
- ISP-34- 8. Distinguishing florid cystic endosalpingiosis from an ovarian tumor : A clinical challenge
Seiko Inagaki (Fuchu Hospital) et al.
- ISP-34- 9. Chromation remodeling with secondary bile acid is a new therapeutic strategy for developmentally-programmed hepatic steatosis
Yukiko Kohmura (Hamamatsu University School of Medicine) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 4
2 号館 3F : 会議室 232+233

17 : 30~18 : 10

Group 35 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 5

Chair : Jichi Medical University Hiroyuki Fujiwara

- ISP-35- 1. CD276 expression correlates with poor prognosis in ovarian cancer
Taito Miyamoto (Kyoto University) et al.
- ISP-35- 2. Novel microRNA replacement therapy with patient derived-exosome as a carrier
Masaki Kobayashi (Osaka University) et al.
- ISP-35- 3. High expression of a histone methyltransferase, WHSC1, and its correlation with EZH2 in ovarian clear cell carcinomas
Machiko Kojima (The University of Tokyo Hospital) et al.
- ISP-35- 4. Clinical significance of M2 macrophages expressing heme oxygenase-1 in malignant transformation of ovarian endometrioma
Yuki Yamada (Nara Medical University) et al.
- ISP-35- 5. The association between high-grade serous ovarian carcinoma (HGSOC) histopathological subtypes and tumor microvessel density
Takuma Ohsuga (Kindai University Hospital) et al.
- ISP-35- 6. Apoptotic and growth inhibitory effect of deubiquitinating enzymes (DUBs) inhibitors in mutant p53 ovarian cancer
Shiho Fukui (Teikyo University) et al.
- ISP-35- 7. Sphingosine kinase 1 is a novel target of metformin in ovarian cancer
Tatsuyuki Chiyoda (Keio University) et al.
- ISP-35- 8. Identification of specific long non-coding RNA (lncRNA) in ovarian high grade serous carcinoma (HGSC)
Kengo Nakashima (Yamaguchi University) et al.
- ISP-35- 9. Frequency of abnormal microsatellite instability among unslected ovary and endometrial cancer patients
Min Kyu Kim (Sungkyunkwan University of Medicine, Samsung Changwon Hospital, Korea)

17 : 30~18 : 10

Group 36 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 6

Chair : Tokyo Women's Medical University Tsumomu Tabata

- ISP-36- 1. Mutation analysis of Low grade serous ovarian carcinoma, serous borderline tumor and ovarian serous cystadenoma in Japanese populations
Tomoka Ishibashi (Shimane University Hospital) et al.
- ISP-36- 2. Comparative transcriptome analysis of malignant transformation to endometrioid adenocarcinoma arising from ovarian endometrioma
Koichi Yoneyama (Nippon Medical School) et al.
- ISP-36- 3. Characterization of a cell line (HCH-3) originating from a human clear cell carcinoma of the ovary
Takashi Yamada (Department of Pathology, Osaka Medical College)
- ISP-36- 4. Genetic disorders which activate YAP1 oncogene in ovarian cancers
Tetsuya Kawaguchi (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-36- 5. CD47, a "don't eat me" signal, expression in ovarian cancer cells were regulated by circulating exosomes and targeting exosomes enhanced the phagocytosis
Aasa Shimizu (Osaka University) et al.
- ISP-36- 6. Rikkunshito attenuates induction of epithelial-mesenchymal switch via activation of SIRT1 in ovarian cancer cells
Ranka Kanda (Teikyo University) et al.
- ISP-36- 7. The cervical microbiota is altered in premenopausal ovarian cancer patients
Asuka Morikawa (The Jikei University Hospital) et al.
- ISP-36- 8. Biological characteristics of mesenchymal stem cells (MSCs) derived from the normal ovarian tissue and cancer associated fibroblasts (CAFs) from the ovarian cancer
Kazuaki Ohashi (Nagasaki University Hospital) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 37 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 7

Chair : The University of Tokyo Katsutoshi Oda

- ISP-37- 1. A study on significance of omentectomy for early stage epithelial ovarian cancer
Yoshiko Oyama (Tohoku University) et al.
- ISP-37- 2. The efficacy of secondary cytoreductive surgery in patients with recurrent ovarian, tubal and peritoneal cancer in low risk scores in the Tian model
Makiko So (Kyoto University Hospital)
- ISP-37- 3. Gastrointestinal quality of life in ovarian cancer survivors
Ayumu Matsuoka (Chiba University) et al.
- ISP-37- 4. The recurrent patterns in patients treated with or without bevacizumab against advanced ovarian, tubal and peritoneal cancer
Kentaro Ishida (Kyoto University Hospital) et al.

- ISP-37- 5. Risk factors for deep venous thrombosis in women with ovarian cancer
Yasuhiko Ebina (Kobe University) et al.
- ISP-37- 6. To extract the prognostic factor of ovarian cancer who underwent neoadjuvant chemotherapy (NACT) followed by interval debulking surgery (IDS)
Ken Matsukuma (Kurume University) et al.
- ISP-37- 7. Comparison of first-line therapies for outcome in ovarian cancer : Dose-dense TC vs. chemotherapy with bevacizumab
Kaho Suzuki (Kobe University) et al.
- ISP-37- 8. Impact of Bevacizumab in the Primary Treatment of Japanese Patients with Advanced Ovarian Cancer
Takashi Matsumoto (Ehime University) et al.
- ISP-37- 9. The long-term trends of Ovarian Cancer : A population-based cancer registry data in Osaka from 1980 to 2012
Sayaka Ikeda (Division of Environmental Medicine and Population Science, Osaka University) et al.
- ISP-37- 10. Identification of a predictive model for chemo-response in epithelial ovarian cancer
Ying-Cheng Chiang (National Taiwan University of Taiwan, Taiwan) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 38 Ovarian/Tubal/Peritoneal Cancer 8

Chair : Shimane University Kentaro Nakayama

- ISP-38- 1. The analysis of 15 patients treated with olaparib for recurrent ovarian cancer
Maiko Yamaguchi (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-38- 2. Malignant struma ovarii : A case report
Hitomi Yamashita (Shimane University Hospital) et al.
- ISP-38- 3. A Case of Endometriosis-associated Intestinal Tumor
Megumi Takahara (Tokyo Metropolitan Tama Medical Center) et al.
- ISP-38- 4. Reproductive and Endocrine Outcomes after Fertility-Sparing Surgery with Adjuvant Chemotherapy for Malignant Ovarian Tumor
Asuna Yumori (Yokohama City University Obstetrics and Gynecology Research Group) et al.
- ISP-38- 5. A case of huge ovarian immature teratoma with gliomatosis peritonei during pregnancy
Arisa Takeuchi (Teikyo University Chiba Medical Center) et al.
- ISP-38- 6. Laparoscopic management of ovarian low-grade serous carcinoma with mature teratoma manifesting as paraneoplastic anti- N-methyl-D-aspartate receptor encephalitis
Shiori Tsuge (Gifu Prefectural Tajimi Hospital) et al.
- ISP-38- 7. Carcinoma of the fallopian tube diagnosed from a navel metastasis : A case report
Yu Horibe (Tokyo Women's Medical University) et al.

- ISP-38- 8. Advanced hepatoid carcinoma of the ovary with lung and liver metastases
Mika Mizoguchi (Wakayama Medical University) et al.
- ISP-38- 9. Evaluation of efficacy and safety of bevacizumab for advance and recurrent Müllerian carcinoma in our institution
Hiroaki Matsubara (Osaka City University) et al.
- ISP-38- 10. Primary peritoneal carcinoma with long term survival. A case report
Alexandria Yatco-Buenaventura (Cardinal Santos Medical Center, Philippines) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場5
2号館3F:会議室234

17:30~18:10

Group 39 Uterine Leiomyoma

Chair : Kochi University Nagamasa Maeda

- ISP-39- 1. A comprehensive analysis of PAX8 expression in extra-genital endometriosis
Tomoko Arakawa (The University of Tokyo Hospital) et al.
- ISP-39- 2. The Role of SATB2 and NRG1 as Upstream Regulatory Genes in Uterine Leiomyomas
Ryo Maekawa (Yamaguchi University) et al.
- ISP-39- 3. Detection and Functional Analysis of HOXC8 as an Upstream Regulatory Gene in Ovarian Endometrioma
Yumiko Mihara (Yamaguchi University) et al.
- ISP-39- 4. Efficacy and safety of contained power morcellation for laparoscopic myomectomy within an isolation bag : Comparison of perioperative outcome
Masafumi Katakura (Toho University Omori Medical Center) et al.
- ISP-39- 5. A comparison of bidirectional stratafix barded suture with conventional suture for laparoscopic myomectomy
Kiyoka Sawada (Shimane University Hospital) et al.
- ISP-39- 6. Clinical course of an asymptomatic benign metastasizing leiomyoma after bilateral oophorectomy
Yoichi Aoki (Cancer Institute Hospital) et al.
- ISP-39- 7. Diffuse Uterine Leiomyomatosis Using Hysteroscopic Myomectomy Technique with Hole Method
Limin Feng (Beijing Tian Tan Hospital, Capital Medical University, China) et al.
- ISP-39- 8. Submucosal uterine myoma regression after PRO HIFU treatment
Ki Hyon Kil (St. Peter's Hospital, Seoul, Korea)
- ISP-39- 9. Myoma with cystic degeneration mimicking ovarian malignancy
Jin Woo Shin (Gil Medical Center, Gachon University, College of Medicine, Korea)

- ISP-39- 10. The outcomes of uterine artery embolization in cases of uterine myoma : Review of 233 cases

Gen Ishikawa (Nippon Medical School) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 40 Perinatal Care 3

Chair : Jichi Medical University Saitama Medical Center Kenjiro Takagi

- ISP-40- 1. A case of placental mesenchymal dysplasia which developed severe preeclampsia in the second trimester of pregnancy
Mirei Yonezawa (Nippon Medical School Hospital) et al.
- ISP-40- 2. Women who had low birth weight tend to have Hypertensive Disorders of Pregnancy and Fetal Growth Restriction when they themselves become pregnant
Hiroto Yamamoto (Niigata City General Hospital) et al.
- ISP-40- 3. Mother to child transmission of HIV in Japan during the antiretroviral therapy (ART) era
Atsushi Sugiura (Nara Prefecture General Medical Center) et al.
- ISP-40- 4. Immunoglobulin fetal therapy and antiviral neonatal therapy for symptomatic congenital cytomegalovirus infection
Akiko Uchida (Kobe University) et al.
- ISP-40- 5. Histopathological analysis of placentas with congenital cytomegalovirus infection
Mizuki Uenaka (Kobe University) et al.
- ISP-40- 6. Study on screening of toxoplasmosis in pregnant women by evaluating IgM antibody titer using CLEIA in comparison with ELISA
Masahiro Shiba (Teikyo University Hospital) et al.
- ISP-40- 7. Two cases of primary cytomegalovirus infection between previous late pregnancy and current early pregnancy
Kuniaki Toriyabe (Mie University Hospital) et al.
- ISP-40- 8. Consideration about two cases of multimodality therapy could save lives from perinatal-type group A streptococcus toxic shock syndrome
Chie Koide (Hiroshima University Hospital) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 41 Perinatology/Others

Chair : Wakayama Medical University Sawako Minami

- ISP-41- 1. Clinical and social risks in teenage pregnancy
Kento Hosaki (Iwakuni Clinical Center) et al.
- ISP-41- 2. Syphilis prevalence trends in women - Questionnaire survey in a prefecture
Mayumi Morizane (Kobe University) et al.
- ISP-41- 3. A report of seven pregnant women with syphilis
Yukiko Nakasuji (Kobe University) et al.

- ISP-41- 4. What's Perinatal Critical Care Course?-Features and impacts in collaboration with emergency department-
Takahide Maenaka (Rinku General Medical Center, Sensyu Regional Medical Center for Women's and Children's Health) et al.
- ISP-41- 5. Pregnant women with complex social factors : A model at local prenatal center in Shikoku
Akane Kondo (Perinatal Medical Center, Shikoku Medical Center for Children and Adults) et al.
- ISP-41- 6. Vaginal artery pseudoaneurysm three years after cesarean section : A case report
Yui Kinjo (University of the Ryukyus Hospital) et al.
- ISP-41- 7. Management of uterine artery pseudoaneurysm-Spontaneous resolution of uterine artery pseudoaneurysm-
Yasuo Yanagihara (Juntendo University Shizuoka Hospital) et al.
- ISP-41- 8. Analysis of characteristics in puerperium women predictive of perinatal psychiatric disorders within a year
Akiko Kurasaki (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- ISP-41- 9. Postpartum depression is associated with antioxidative activity within few days after delivery
Asuka Hirose (Tokyo Medical and Dental University) et al.
- ISP-41- 10. Impact of human cytomegalovirus infection on cytotrophoblast transcriptome
Nobuko Mimura (The University of Tokyo) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 42 Preterm Labor 2

Chair : University of Miyazaki Masatoki Kaneko

- ISP-42- 1. Laparoscopic Cervico-isthmic Cerclage Successfully Performed in Early Pregnancy with Refractory Cervical Insufficiency : A Report of Eight Cases
Kohei Seo (Showa University Northern Yokohama Hospital) et al.
- ISP-42- 2. Effect of therapeutic cervical cerclage on pregnancy prolongation in women with cervical shortening, or prolapse and ballooning of membranes into the vagina at < 26 weeks of gestation : A multicenter retrospective cohort study (PLASH-1 STUDY)
Shiho Nagayama (PLASH-1 STUDY) et al.
- ISP-42- 3. The effect of celecoxib on fetuses during the second trimester
Miki Ohtsuki (Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-42- 4. A multicenter retrospective cohort STUDY in women with threatened abortion and/or Preterm Labor for revealing the association between the severity of Short cervix and pregnancy outcomes : PLASH-1 STUDY
Kenji Horie (PLASH-1 STUDY) et al.
- ISP-42- 5. Identifying the associated factors with onset of preterm PROM compared with term PROM-A retrospective cross sectional study-
Taiki Samejima (Aiiiku Hospital) et al.

- ISP-42- 6. Trial labor after Cesarean in preterm delivery and neonates respiratory outcomes
Kaname Uno(TOYOTA Memorial Hospital) et al.
- ISP-42- 7. Successful cases of pPROM in first trimester : Two case reports
Satoko Morikami(Kobe City Nishi-Kobe Medical Center) et al.
- ISP-42- 8. Transabdominal Cervical Cerclage via Laparotomy in cases of cervical
incompetence
Yuri Hasegawa(Nagasaki University) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 43 HDP

Chair : Jichi Medical University Akihide Ohkuchi

- ISP-43- 1. Association between alcohol consumption during pregnancy and hypertensive disorders of pregnancy in Japan : The Japan Environment and Children's Study
Noriyuki Iwama(Tohoku University Hospital) et al.
- ISP-43- 2. Risk of developing HDP by combination of home BP at early pregnancy and BP at pregnancy medical examination
Satomi Sasaki(Tohoku University Hospital) et al.
- ISP-43- 3. Maternal outcomes in preeclampsia with fetal growth restriction : Do maternal outcomes for preeclampsia differ according to the fetal growth status?
Takeshi Kanagawa(Osaka Women's and Children's Hospital) et al.
- ISP-43- 4. Validation of a new criteria of hypertensive disorders of pregnancy(HDP) in term of gestational proteinuria
Erina Hashimoto(Nihon University) et al.
- ISP-43- 5. Modified Mississippi protocol for HELLP syndrome occurring in the periviable period : A report of three cases
Baku Nakakita(Kyoto University Hospital) et al.
- ISP-43- 6. Relationship between urinary protein to creatinine ratio dynamics and the development of hypertensive disorder of pregnancy in twin pregnancies
Michihide Maeda(Rinku General Medical Center) et al.
- ISP-43- 7. A case of subclinical Cushing syndrome in pregnancy with superimposed preeclampsia
Eriko Eto(Okayama University Hospital) et al.
- ISP-43- 8. The effect of corticosteroid on HELLP syndrome : A case of a pregnancy with antiphospholipid syndrome
Osamu Yasui(Tokyo Metropolitan Tama Medical Center) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場6

2号館3F: ホワイトエ

17:30~18:10

Group 44 Maternal Complications—DM/Cardiology/Others

Chair: Iwate Medical University Akihiko Kikuchi

- ISP-44- 1. Assessment of Glucose Kinetics with Real-Time Continuous Glucose Monitoring during Labor
Jota Maki (Okayama University Hospital) et al.
- ISP-44- 2. Screening and Diagnosis of Gestational Diabetes Mellitus: Is the 50-g glucose challenge test an appropriate screening method for women with twin pregnancies?
Liangcheng Wang (Jichi Medical University, Saitama Medical Center) et al.
- ISP-44- 3. Successful pregnancy in a woman with an early stage of the dilated phase of hypertrophic cardiomyopathy
Masahiro Nakao (Sakakibara Heart Institute) et al.
- ISP-44- 4. Impacts of maternal positions on regional brain oxygen saturation, coronary perfusion pressure and cerebral perfusion pressure during cardiopulmonary resuscitation in pregnancy: Swine model study
Satoshi Dohi (Showa University Northern Yokohama Hospital) et al.
- ISP-44- 5. Pregnancy outcomes of pregnant women with Marfan syndrome
Yoshiya Suzuki (Chiba University Hospital) et al.
- ISP-44- 6. A case of acute cardiac failure due to infectious endocarditis that needed mitral valve replacement at early in pregnancy
Shinji Katsuragi (Sakakibara Heart Institute) et al.
- ISP-44- 7. Relations between breastfeeding and postpartum changes in brain natriuretic peptide among mothers with congenital heart disease
Yu Matsuzaka (National Cerebral and Cardiovascular Center) et al.
- ISP-44- 8. Challenges in the management of pregnancy and delivery in two cases of women with heart disease
Mizuho Kuroshima (Kakogawa City Hospital Organization) et al.
- ISP-44- 9. Response to obstetric complication in the women with adult congenital heart disease
Hironobu Hyodo (Tokyo Metropolitan Bokutoh Hospital) et al.
- ISP-44- 10. The risks for the pregnancy with systemic lupus erythematosus using high dose glucocorticoid
Yoko Nagayasu (Osaka Medical College) et al.
- ISP-44- 11. Anti-prolactin Therapy in Patients with Peripartum Cardiomyopathy: Results from PREACHER
Chizuko Kamiya (National Cerebral and Cardiovascular Center) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 45 Fetal Physiology/Neonatal Physiology

Chair : Kyushu University Seiichi Morokuma

- ISP-45- 1. Magnesium pretreatment in a preclinical model of periventricular/
intraventricular hemorrhage in immature brains
Masako Jinnai (Institute of Neuroscience and Physiology, Gothenburg University,
Sweden) et al.
- ISP-45- 2. Clinical significance of umbilical arterial NT-proBNP at birth for the prediction of
neonatal complications
Takaaki Shinagawa (Kurume University) et al.
- ISP-45- 3. The analysis of the change in cardiac function and gene expression of fetal heart in
antenatal steroid (ANS) treatment : Evidence from a sheep model of pregnancy
Yusaku Kumagai (The Centre for Perinatal and Neonatal Medicine, Tohoku
University Hospital) et al.
- ISP-45- 4. Maternal biomarkers for fetal heart failure in fetuses with congenital heart disease
Takekazu Miyoshi (Regenerative Medicine and Tissue Engineering, National
Cerebral and Cardiovascular Center) et al.
- ISP-45- 5. Preconditioning by LPS attenuates the brain protective effect by vagus nerve
activation in newborn rat model of hypoxia-ischemia
Seishi Furukawa (University of Miyazaki) et al.
- ISP-45- 6. Reproducibility of ultrasonographic measurement of fetal aortic isthmus blood
flow parameters
Saki Kido (Kyushu University Hospital) et al.
- ISP-45- 7. Change in fetal cardiac output distribution to the placenta according to the
method of ritodrine administration
Ryuichi Shimaoka (Gifu University Hospital) et al.
- ISP-45- 8. Power spectral analysis of fetal trunk movements in the first trimester of
pregnancy
Kazushige Nakahara (Kyushu University Hospital) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 7

3 号館 3F : 連絡通路 (2 号館側)

17 : 30~18 : 10

Group 46 PPH

Chair : Kindai University Nara Hospital Hidekazu Oi

- ISP-46- 1. The Evidence of Anaphylactoid Reaction in Lung Affected by Amniotic Fluid
Embolism
Tomoaki Oda (Hamamatsu University School of Medicine) et al.

プロ
12
グ
日
ラ
金
ム

- ISP-46- 2. Recombinant human thrombomodulin reduced the risk of developing organ damages in patients with obstetric DIC induced by placental abruption : Retrospective cohort study
Sho Tano (TOYOTA Memorial Hospital) et al.
- ISP-46- 3. Inflammation in uterine isthmus : Evidence supporting anaphylactoid reaction at the site of uterus in Amniotic Fluid Embolism (AFE)
Jain Divyanu (Hamamatsu University School of Medicine) et al.
- ISP-46- 4. Are serum complement values associated with severity of postpartum hemorrhage?
Kanakko Mitsuzuka (Specialized Clinical Science, Tokai University) et al.
- ISP-46- 5. Efficacy of prophylactic antibiotics in Bakri intrauterine balloon placement : A single-center retrospective analysis
Yoshikazu Nagase (Osaka University) et al.
- ISP-46- 6. Comparative analysis of hysterectomy and transcatheter arterial embolization (TAE) against postpartum hemorrhage (PPH) : A 5-year experience at a municipal hospital 2013-2017
Shinichiro Maeda (Kobe City Nishi-Kobe Medical Center) et al.
- ISP-46- 7. Bakri balloon tamponade for postpartum hemorrhage : The efficiency and limitation
Naomi Inaba (Osaka City University Hospital) et al.
- ISP-46- 8. Risk factors of Uterine Artery Embolization failure and complication for postpartum hemorrhage : A retrospective study
Taro Yagi (Osaka University) et al.
- ISP-46- 9. Emergency transport for postpartum hemorrhage : What is the best parameter on arrival at hospital for subsequent blood transfusion requirement?
Atsuko Sekiguchi (Nippon Medical School) et al.

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 8

3 号館 3F : 連絡通路 (中央)

17 : 30 ~ 18 : 10

Group 47 Prenatal Diagnosis 2

Chair : Hyogo College of Medicine Hideaki Sawai

- ISP-47- 1. Prenatal diagnosis of accessory scrotum with peduncular lipoma
Tatsuya Matsuyama (Osaka University Hospital) et al.
- ISP-47- 2. Prenatal diagnosis facilitated prompt enzyme replacement therapy for perinatal benign hypophosphatasia
Yuka Ishijima (Kanazawa University) et al.
- ISP-47- 3. Antenatal diagnosis of hypophosphatasia paves the way for enzyme replacement therapy
Shingo Io (Kyoto University) et al.

- ISP-47- 4. A case of type 2 Pfeiffer syndrome : Progressive development of sonographic features and MR/3D-CT imaging findings
Shun Yasuda (Iwase General Hospital) et al.
- ISP-47- 5. Prenatal diagnosis of ectopic intrathoracic kidney with right congenital diaphragmatic hernia manifesting as fetal mesocardia
Mariko Saruwatari (Kyushu University Hospital) et al.
- ISP-47- 6. 2 cases of Cornelia de Lange syndrome
Yuri Miyahara (Japanese Red Cross Society Himeji Hospital) et al.
- ISP-47- 7. Conservative prenatal management of fetal megacystis without oligohydramnios, a case report
Mariko Watanabe (Dokkyo Medical University) et al.
- ISP-47- 8. Management of pregnant woman with fetal goitrous hypothyroidism and polyhydramnion
Masashi Noguchi (Nagasaki University Hospital) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 48 Placenta

Chair : Tokai University Hitoshi Ishimoto

- ISP-48- 1. The pathologic changes of placenta in pregnancy with Fontan circulation
Tae Konishi (National Cerebral and Cardiovascular Center Hospital) et al.
- ISP-48- 2. Integration of transcriptome and DNA methylome analysis of BeWo cells stimulated by tumor necrosis factor-alpha and insulin-like growth factor-I : Implications for pathophysiology of pregnancy in polycystic ovary syndrome
Kei Tanaka (Kyorin University) et al.
- ISP-48- 3. Expression of the suppressyn protein in trisomy 21 placenta
Jun Sugimoto (Hiroshima University) et al.
- ISP-48- 4. The Cases of Intrauterine Fetal Death due to Umbilical Cord Torsion from a Regional Population-Based Analysis from 2007-2017
Emi Kino (University of Miyazaki Hospital) et al.
- ISP-48- 5. Laterally-positioned placenta in placenta previa
Hironori Takahashi (Jichi Medical University) et al.
- ISP-48- 6. Determination of plasma D-dimer in patient with placental abruption
Hiroyuki Satomi (Fukuiken-Saiseikai Hospital) et al.
- ISP-48- 7. Characteristics of physiological development of placental villous vasculature using Superb Micro-vascular Imaging
Takashi Horinouchi (Kurume University) et al.

第2日 4月12日(金) ポスター会場9

3号館3F: 連絡通路(4号館側)

17:30~18:10

Group 49 Fibroma/Endometriosis/Adenomyosis

Chair: Hokkaido University Masataka Kudou

- ISP-49- 1. 1,25-Dihydroxyvitamin D suppresses inflammatory responses of peritoneal mononuclear cells in endometriosis
Erina Satake(The University of Tokyo) et al.
- ISP-49- 2. Comprehensive microbiome analysis of cervical mucus in women with endometriosis
Kanoko Akiyama(Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-49- 3. Chemotaxis of peritoneal NK cells in women with endometriosis is depressed and is associated with recurrence after laparoscopic surgery
Shimpei Yamamoto(Kochi Medical School) et al.
- ISP-49- 4. Inflammation of retroperitoneal adipose tissue adjacent to pelvic endometriosis
Kotaro Kubo(Okayama University) et al.
- ISP-49- 5. Inhibition of HIF-1 using echinomycin inhibits cell proliferation and induces apoptosis in uterine leiomyoma
Hiroshi Ishikawa(Reproductive Medicine, Chiba University) et al.
- ISP-49- 6. Clinical outcomes of uterine artery embolization using microspheres for uterine fibroids
Shinichiro Ikuma(Juntendo University Hospital) et al.
- ISP-49- 7. Biological differences between focal and diffuse adenomyosis and response to hormonal treatment
Khaleque Khan(Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-49- 8. Impact of microwave endometrial ablation(MEA) for dysmenorrhea
Yoshinobu Hamada(Dokkyo Medical University Saitama Medical Center) et al.
- ISP-49- 9. The adverse effect of endometriosis on pregnancy
Mayo Miura(Nagoya University) et al.

第2日 4月12日(金)ポスター会場10

4号館3F:会議室431+432

17:30~18:10

Group 50 Reproductive Physiology/Endocrinology 3

Chair: Teikyo University Takuya Ayabe

- ISP-50- 1. Prenatal undernutrition affects the metabolic and reproductive phenotypes of PCOS model rats
Takeshi Iwasa (Tokushima University) et al.
- ISP-50- 2. Analysis of risk factors for recurrent implantation failure after multiple embryo transfer cycles
Yuko Matsumura (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-50- 3. Management of cellular senescence in human endometrial stromal cells
Asako Ochiai (Juntendo University) et al.
- ISP-50- 4. The knockdown of Nuclear receptor coactivator-6 caused decidualization defects of human endometrial stromal cells in vitro
Norikazu Watanabe (Yamagata University) et al.
- ISP-50- 5. The importance of energy metabolism for oogenesis
Keiko Tanaka (Tohoku University Hospital) et al.
- ISP-50- 6. CD73: A candidate glycoprotein for the target of an anti-sperm auto-monoclonal antibody (Ts4) which recognizes a bisecting N-acetylglucosamine structure in testicular germ cells
Risako Sakurai (Institute for Environmental and Gender-specific Medicine, Juntendo University) et al.
- ISP-50- 7. Preclinical evaluation of a new clinically applicable device for embryo oxygen consumption rate measurement using animal model
Takashi Kuno (Tohoku University) et al.

17:30~18:10

Group 51 Surgery

Chair: Teikyo University Mizonokuchi Hospital Akihisa Fujimoto

- ISP-51- 1. The influencing surgical outcomes and post-surgical outcomes with or without preoperative hormonal administration for laparoscopic cystectomy of ovarian endometriomas
Rie Ozaki (Juntendo University) et al.
- ISP-51- 2. Laparoscopic repair of post-cesarean scar defect. A report of 2 cases
Hiroshi Onji (Ehime University Hospital) et al.
- ISP-51- 3. Ovarian function after laparoscopic surgery of ovarian torsion
Mitsuko Shinohara (Juntendo University) et al.

- ISP-51- 4. Chronic tubal pregnancy manifesting as a heterogeneous adnexal mass with prominent neovascularization in a woman with a negative serum beta-human chorionic gonadotropin level
Kazuhisa Fujita (Gifu Prefectural Tajimi Hospital) et al.
- ISP-51- 5. The usefulness of second day office operating hysteroscopy after cutting pedicle of submucosal myoma by primary office operating hysteroscopy
Hyun-Kyung Ryu (Chonnam University Medical School of Korea, Korea) et al.
- ISP-51- 6. A case report of ovarian endometriosis with decidual change by hand assisted laparoscopic surgery (HALS) at 17 weeks gestation
Hikari Yoshizawa (Yodogawa Christian Hospital) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 52 Recurrent Pregnancy Loss 2

Chair : The University of Tokyo Takeshi Nagamatsu

- ISP-52- 1. Co-expression of CD16 and other inhibitory or activating receptors on uterine endometrial NK cells
Chuxian Mai (Hyogo College of Medicine) et al.
- ISP-52- 2. Stimulation method using semen for uterine NK cells and cytokine production of women with unexplained recurrent pregnancy loss
Ayako Taima (Hirotsuki University) et al.
- ISP-52- 3. Clinical factors associated with pregnancy outcome in women with recurrent pregnancy loss
Maho Miyaji (Kobe University Hospital) et al.
- ISP-52- 4. Factors affecting pregnancy outcome in patients with recurrent miscarriages and protein S deficiency
Tomoko Ichikawa (Nippon Medical School)
- ISP-52- 5. Clinical significance of MMPs (matrix metalloproteinases) and TIMPs (tissue inhibitors of metalloproteinases) with recurrent miscarriage
Fumiko Ozawa (Reserch Center for Recurrent Pregnancy Loss, Nagoya City University) et al.
- ISP-52- 6. Role of WNT/CTNNB1 pathway in differentiation of human induced pluripotent stem cells to endometrial stromal fibroblasts
Kaoru Miyazaki (Northwestern University Feinberg School of Medicine, USA) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 53 ART 2

Chair : Keio Univerity Kou Sueoka

- ISP-53- 1. A clinical case of successful personalized embryo transfer for recurrent implantation failure after treatment of endometrial cancer
Naoko Kida (Kansai Medical University Hospital) et al.

- ISP-53- 2. One case of successful ICSI therapy for a patient of Glanzmann thrombasthenia
Reiko Inoue (Kyushu University) et al.
- ISP-53- 3. Differential transcriptomic analysis of secondary follicles in mature and premature mice toward the elucidation of key molecular factors applicable to the establishment of *in vitro* follicular culture systems
Asuka Okunomiya (Kyoto University) et al.
- ISP-53- 4. Clinical outcomes of fertility preservation for child patients with severe medical indication : Experience of a single center for Oncofertility treatment
Seido Takae (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- ISP-53- 5. Progression of informed assent for child cancer patients received ovarian tissue cryopreservation
Yuriko Iwahata (St. Marianna University School of Medicine) et al.
- ISP-53- 6. Experience of oocyte cryopreservation after fertility-sparing surgery on a patient with low ovarian reserve and peritoneal dissemination : A case of ovarian malignant germ cell tumors
Mika Handa (Osaka University Hospital) et al.
- ISP-53- 7. Time lapse imaging study of relationship between the timing of the first polar body release after in vitro maturation for non-stimulated human oocytes and the parthenogenetic process
Hiromitsu Shirasawa (Akita University) et al.
- ISP-53- 8. Human blastocyst development from surplus morulas with delayed and/or incomplete compaction after cryopreservation
Ni Chin Tsai (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan) et al.
- ISP-53- 9. Obstetric outcome of pregnancies achieved by oocyte donation : A comparison with pregnancies at over 40 years-old maternal age
Nobuki Hayashi (Nihon University Itabashi Hospital) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 54 Candidates for Exchange Program 3

Chair : Oita University Yasushi Kawano

- ISP-54- 1. Different fluctuations of regulatory T cell subpopulations in the menstrual cycle
Hiroyuki Okimura (Kyoto Prefectural University of Medicine) et al.
- ISP-54- 2. A retrospective study analyzing factors associated with laparoscopic gynecologic surgery difficulties : Learning laparoscopic surgical techniques safely
Keisuke Murakami (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-54- 3. Neuropeptide Y regulates proliferation and apoptosis in ovarian granulosa cells during follicular development
Yoko Urata (Chronic Disease Program, Ottawa Hospital Research Institute, Canada) et al.

- ISP-54- 4. Advanced paternal age alone does not adversely affect pregnancy or live birth rates following intrauterine insemination
Takayuki Tatsumi (Comprehensive Reproductive Medicine, Tokyo Medical and Dental University) et al.
- ISP-54- 5. Impact of protein stabilizer octanoic acid in culture medium on murine embryo development
Akina Yamanaka (Tokyo Medical University Hospital) et al.
- ISP-54- 6. Incidence of residual bacteria contamination of transvaginal ultrasound probes in Japan
Shiho Oide (Jichi Medical University, Saitama Medical Center) et al.

17 : 30~18 : 10

Group 55 Women's Healthcare 3

Chair : Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital Mariko Ogawa

- ISP-55- 1. Dienogest is a new treatment option for premenstrual mood changes
Yasuhiko Kamada (Okayama University) et al.
- ISP-55- 2. A retrospective study on bacteremia in the department of obstetrics and gynecology
Tasuku Mariya (Sapporo Medical University) et al.
- ISP-55- 3. Estrogen receptor beta is essential for skeletal muscle development in young growth periods
Yuriko Kitajima (Nagasaki University) et al.
- ISP-55- 4. Enhanced oxytocin sensitivity in the amygdala around delivery of rats
Jiro Suzuki (The Jikei University School of Medicine) et al.
- ISP-55- 5. Estrogen signaling associates with energy production and upregulation of nuclear receptor subfamily 4 group A member 1 in mouse myoblastic C2C12 cells
Saki Nagai (Juntendo University Hospital, Juntendo University) et al.
- ISP-55- 6. Laparoscopic management of pyosalpinx after hymenotomy for imperforate hymen in young girl : A case report
Mayu Shibata (Gifu Prefectural Tajimi Hospital) et al.

日本語ポスター

第2日 4月12日(金)ポスター会場11

4号館3F:連絡通路

16:40~17:20

Group 1 手術・内視鏡手術 1

座長:順天堂大学浦安病院 菊地 盤

- P-1- 1. 子宮内膜保護の観点からみた流産手術における手動真空吸引法(MVAキット)の有効性について 柿沼敏行(国際医療福祉大病院) 他
- P-1- 2. 卵管開通が困難であった卵管鏡下卵管形成術症例の検討 鈴木崇公(JA 静岡厚生病院) 他
- P-1- 3. 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後の帝王切開症例における術中腹腔内所見, 妊娠成績の後方視的検討 遠藤 俊(仙台市立病院) 他
- P-1- 4. 全腹腔鏡下子宮全摘における止血確認法 山本憲子(メディカルトピア草加病院) 他
- P-1- 5. CUSUM法を用いた腹腔鏡下子宮全摘術におけるSurgical Learning Curve 棚瀬康仁(奈良県立医大) 他
- P-1- 6. 子宮鏡下筋腫摘出後に発生した子宮内腔狭小化が不妊原因となった症例の一考察 沖 利通(鹿児島大) 他
- P-1- 7. 陳旧性卵管妊娠に対し腹腔鏡下手術を施行した2症例 石山美由紀(東北医科薬科大若林病院) 他
- P-1- 8. 子宮鏡下に治療を完遂した胎盤ポリープの8例 黒澤大樹(東北医科薬科大若林病院) 他
- P-1- 9. 当科における妊娠女性に対する腹腔鏡手術についての検討 榊原 優(産業医大) 他
- P-1- 10. 当院における妊婦に対する腹腔鏡下手術について 谷垣佳子(岐阜市民病院) 他

16:40~17:20

Group 2 がん生殖 1

座長:岐阜大学 古井 辰郎

- P-2- 1. 妊孕性温存治療後の妊娠・出産について 秋谷 文(聖路加国際病院) 他
- P-2- 2. 異種移植モデルを用いた卵巣刺激時のAromatase Inhibitor併用と子宮内膜癌細胞の増殖に関する検討—より安全な妊孕性温存療法の開発 川原 泰(聖マリアンナ医大) 他
- P-2- 3. 乳がん患者における妊孕性温存目的のアロマターゼ阻害剤併用の調節卵巣刺激に GnRH アゴニストを排卵誘起に用いることは黄体期の血中プロゲステロン値を低下させる 塩田恭子(聖路加国際病院) 他

プ
ロ
グ
ラ
ム
12
日
(
金

- P-2- 4. 抗がん薬の性腺毒性に対する甲状腺ホルモンによる卵巣保護に関する研究
岩端秀之(聖マリアンナ医大) 他
- P-2- 5. AYA 世代がん患者に対する卵巣組織移植術における融解卵巣組織内の凍結保護剤
遺残に関する安全性の検討 杉下陽堂(聖マリアンナ医大) 他
- P-2- 6. 卵巣組織凍結保存を実施した1歳11か月の女兒の一例 森宗愛菜(滋賀医大) 他
- P-2- 7. 再発がんにおける妊孕性温存に関する検討 東梅久子(虎の門病院) 他
- P-2- 8. 当院における悪性疾患に対する精子凍結保存の検討
今中聖悟(IVF 大阪クリニック) 他

第2日 4月12日（金）ポスター会場12

1号館3F：ロビー

16：40～17：20

Group 3 思春期

座長：長崎大学 北島 道夫

- P-3- 1. 原発性無月経のため受診し、染色体破砕を認めた1例 山口昌俊(宮崎大) 他
- P-3- 2. 機能性子宮を有する膈上部欠損・子宮頸部形成不全に対し造膈術を行った1例
窪凜太郎(鹿児島大病院) 他
- P-3- 3. 原発性無月経の診断における骨盤MRI検査の役割 吉村早織(熊本大) 他
- P-3- 4. 当科における初経遅延及び原発性無月経の現状
古賀絵理(横浜市立大センター病院) 他
- P-3- 5. 非対称性子宮奇形の2例 水無瀬萌(旭川医大) 他
- P-3- 6. 油性子宮卵管造影剤の腹腔内残留について
宇津宮隆史(セント・ルカ産婦人科) 他
- P-3- 7. 不正性器出血を契機に診断に至ったOHVIRA症候群の1例
鎌田周平(高松市立みんなの病院) 他

第2日 4月12日（金）ポスター会場11

4号館3F：連絡通路

17：30～18：10

Group 4 手術・内視鏡手術2

座長：順天堂大学 地主 誠

- P-4- 1. 当院の低侵襲外科センターにおける取り組み 東 幸弘(鳥取大) 他
- P-4- 2. 卵巣内膜症性嚢胞摘出術後の卵巣機能に関する前方視的比較検討—手術操作の違い
が残存卵巣機能に与える影響について— 平木宏一(長崎病院) 他
- P-4- 3. 腸閉塞を来し、腹腔鏡下に加療した腸管子宮内膜症の1例
田伏真理(JCHO 大阪病院) 他
- P-4- 4. 腹腔鏡下子宮全摘術における大量出血症例の検討
萩原聖子(メディカルトピア草加病院) 他

- P-4- 5. 子宮卵管造影検査後に膿瘍形成した内膜症性嚢胞に対し、腹腔鏡手術を施行した1例
佐藤久美子(福井赤十字病院) 他
- P-4- 6. 子宮内膜症に対する当科での腹腔鏡手術後の疼痛の推移について
平工由香(岐阜市民病院) 他
- P-4- 7. 体外受精後の流産手術合併症：子宮仮性動脈瘤
副田 翔(佐久平エンゼルクリニック) 他
- P-4- 8. 付属器切除により軽快した急性辺縁系脳炎の一例
横江巧也(関西医大総合医療センター) 他
- P-4- 9. 妊娠 25 週に腹腔鏡手術を施行した巨大卵巣成熟嚢胞性奇形腫の一例
高井浩志(日本パブテスト病院) 他

17：30～18：10

Group 5 がん生殖 2

座長：京都大学 堀江 昭史

- P-5- 1. 当院での女性がん患者における Oncofertility の現状と今後の課題
追切裕江(弘前大附属病院) 他
- P-5- 2. 当院における血清 AMH 値を用いた化学療法後の卵巣予備脳の評価に関する検討
亀井秀剛(兵庫医大) 他
- P-5- 3. 当院における妊孕性温存の現状とその展望
中尾朋子(関西医大) 他
- P-5- 4. 当院におけるがん生殖への取り組み
片桐由起子(東邦大) 他
- P-5- 5. 若年乳癌患者における妊孕性温存治療の動向の検討
郭 翔志(滋賀医大附属病院) 他
- P-5- 6. 当院での妊孕性温存を目的とした凍結精子の現状
田邊 学(下関総合病院) 他
- P-5- 7. 境界悪性卵巣腫瘍再発の手術時に卵巣組織凍結を試みた1例
那須瑞貴(JCHO 大阪病院) 他
- P-5- 8. 妊孕能温存のため若年患者に対する片側付属器切除術後の卵巣腫瘍摘出術症例に卵子凍結した2例
新城 梓(順天堂大浦安病院) 他

第 2 日 4 月 12 日 (金) ポスター会場 12

1 号館 3F：ロビー

17：30～18：10

Group 6 不育症

座長：北里大学メディカルセンター 三木 明德

- P-6- 1. 不育症患者における抗第 XII 因子抗体は EGF-like domain を認識する
佐藤善啓(杉ウイメンズクリニック) 他
- P-6- 2. 均衡型相互転座不育症例の配偶子分離様式の HC-Forum サイトによる検討の有用性について
遠藤俊明(札幌医大) 他
- P-6- 3. 子宮内膜 NK 細胞に発現する受容体共発現とサイトカイン産生の意義
竹山 龍(兵庫医大病院) 他
- P-6- 4. 流産の誤認に関する一般人調査
伴野千尋(名古屋市立大) 他

- P-6- 5. 腹腔鏡下併用による子宮鏡下子宮中隔切除後、分娩に至った1症例
柿沼 薫(国際医療福祉大病院) 他
- P-6- 6. 流産絨毛組織で検出されたジャンピング転座の2例
水野理恵(浅田レディース名古屋駅前クリニック) 他
- P-6- 7. 体外受精後妊娠と後期流産の関連について
大石杉子(琉球大附属病院) 他